(年中無休刊) 大正七年六月十五日 THE KEIJO NIPPO 第三千八百五十四號(一)
京城日報
六月十四日夕刊 (朝夕刊を併せて八頁)

●資源合同と重要機關

米國及び聯合國の資源を合同して一の大規模なる經濟的及び軍事的機關を作らんとするの案近日大統領ウイルソン氏迄提出せらるべく右は各國が一層密接の響應を保ち聯合國の財政上須要とする所を充たし又製造上二重の努國力を排するに在りと(華盛頓電報)

●墺外相士、勃訪問結果

獨紙ドイッチエ、ターグス、ツアイツイングは曰く『墺國外相ブリアン男がソフイア(勃國首都)及び君士坦丁堡(土國首都)を訪問したる結果最高軍事會議にて軍隊配備の權利を保有する事とし獨墺軍事同盟は勃牙利及び土耳古に迄擴大さる可し』と(アムステルダム電報)

●佛軍獨軍を閉鎖す

佛軍はオワーズ河正面全部に於て獨軍を閉鎖せり(巴里電報)

●意義ある戰爭の一ヶ年

米國海軍卿ダニエルス氏はジョージタウン大學に於る演說中『戰爭の一箇年は平和の五十年よりも遙か米國を統一するに力ありたり』と述べたり(華盛頓電報)

●獨、芬蘭軍隊訓練

獨逸の一陸軍大佐は芬蘭參謀副官に任命されたるが芬蘭陸軍大學は獨逸人に依りて監督さる可く芬蘭士官は獨逸にて訓練を受け芬沿岸艦隊は獨逸人に依りて組織さる可し(ストックホルム電報)

●英過激派承認說

英國政府は過激派政府を承認せりと傳へらる(哈爾賓電報)

●天津會議と時局協議

曹汝霖氏は張懷芝、倪嗣冲氏等と會見の結果來る二十日迄に各省代表者を集めて天津會議を開き時局解決の具體的決議を爲す可く既に八省の督軍代表者等は天津に滯在中なり(北京特電)

●ベ博士講座擔當

ベルグソン博士は新猶太大學にて哲學講座擔當の爲め近くエルサレムに向け出發すべし(巴里電報)

●同仁會計畫 支那に病院建設

同仁會にては今後十年計畫にて六百萬圓の資金を募り支那に卅二の病院を建設するに決定せり(東京特電)

●小口落禁止公布

小口落禁止令は愈々十五日勅令を以て公布さるべく米穀は七月一日株式は八月一日より實施さるべし(東京電報)

●赤十字慰問使出發

赤十字社聯合國慰問使德川慶久公一行は十四日正午橫濱を出發せり(東京電報)

●西伯利製材業 邦人の調査多し

頃者西伯利地方より歸來せる某實業家の談に曰く哈爾賓、浦鹽間の露人は反過激派に屬し小規模の水電經營者多數あるが過激派の東漸して事業破壞の虞ひを懷き日露兩國の合辦組織にせん事を希望し居れり日本の領事は露人名義の儘日本人經營を希望し居れるも我々は日本人名義となすも差支なからんと信じ居れり哈爾賓浦鹽間は大森林相連亘し鐵道沿線三五里の間は既に伐採し盡せるも尙杭木又はマッチ原料とするに足る松林相連なり鐵路より四五里奧地に進めば建築材に適する森林蓊鬱として際涯なく相連亘せり而して其樹種は松にして赤松白松等の五種あり烏蘇里河よりニコリスク迄沿線森林あり日本人の調査に赴ける者多く鐵道沿線は三五百方露里を所有する露人多く其他に於ては支那人所有多ければ是等より買收するを要す我々は昨年末サラヒーザに百方露里を買收したるを以て之を基礎すべしブラゴエチエンスクにては林業にて邦人の成功者北原氏あるが最近過激派の爲め事業困難し居れるが如し目下滿洲には長春の日清マッチ吉林の吉林マッチ會社等のマッチ製造所あり支那內地にも多數の會社あり

赴任の途入京せる留日學生監督(前司法總長)江庸氏

●嚴重に取締らん 政府の態度=不日歸校就學せん

支那留學生監督 江庸氏談

總統府顧問官在日本支那留學生監督江庸氏は十四日朝入京朝鮮ホテルに投宿したるが訪問の記者に左の如く語れり尙ほ氏は王士珍內閣の司法總長たりし人なり

日本に留學せる支那學生の監督は前駐日公使汪大燮氏が公使に就任前勅任官として勤めた事があるけれど爾來

▲勅任を廢し 東京公使館內二三の人に監督を賴んで今日に至つてゐる、然しそれでは遺憾の點もある、現に最近も面白くない事態を見たので旁々高級の人を監督にと云ふ章現駐日公使から北京政府に申請あり、政府では公使の申請を容れて不肖な私がその監督に選まれた譯だ、然し私は色々の關係上永く任に留まる事は困難かとも思ふ、日本に行つてゐる各省の支那留學生は約三千餘人と思ふが最近日支軍事協約の趣旨の誤解から專門學校や大學に入つてゐる學生を主とし約千人ばかり乃ち三分の一程歸國してゐるので目下の所二千位しか居ないであらう然し歸國留學生に對しては

▲中央政府、勿論各省でも日本に速やかに歸つて就學するやう配意してゐるし、又學生自身も新協約の本旨は彼等が徒らに騷いだやうな民國に不利のものでないと云ふ事を了解したらうと思はれるから何れも相前後して渡日するでせう、渡日しなければ留學生たる特權を抛棄する事と思ひます、尤も本國が御承知の如く抗爭を續けてゐるので少し高級の智識を授かつた學生は本國の政爭にかぶれて神經過敏となり何かと云へば不穩な態度に出やうとする、コレは私の日本にゐる間は少なくも嚴重に取締りたいと思ふ、私は

▲十三年許り 前早稻田を卒業したのでその後始めての渡日ですが餘程變つてゐるでせう、孫洪伊氏の渡日は新聞で見ました、又同じく日本に行つてゐた南方の名士唐紹儀氏はもう歸國したでせう、北方と云はれてゐる前司法總長林長民氏は予の親友で今日あたり朝鮮通過歸國の筈ですなど諸星の動靜の噂はなしゐたるも政爭問題に就ては口を噤んで語らざりき

●鮮魚輸送增大 將來非常に有望

門司市日本水產を始め山神、林兼、角輪等の遠洋漁業者は昨今朝鮮巨文島、靑山島以北元山方面に於て鰆網、巾着網の最盛季にして今日迄の漁獲八九十萬尾に達し衛來連日八九萬尾の水揚をなしつゝあり夫れが爲め同港岬之町停車場は非常の活氣を呈し居れり鮮魚冷藏貨車增發に就ては同市の商業會議所等に於て先年來鐵道院に向つて屢交涉する所あり鐵道院に於ても一般貨物激增の折柄成るべく鮮魚輸送に對しては便宜を計りつゝあるも如何せん從來貨車不足の爲め地方的需要を充たす能はざりしが本年に入り一月以來改良貨車の製造に全力を注ぎ續々山陽線に向つて貨車の配給をなすに至り其結果昨今下關驛發の冷藏貨車は毎日四五十車宛の發送をなせるが其鮮魚の大半は毎日入港せる鯖、鰆にして中國沿岸より神戶大阪東京迄を主として頗る敏捷に輸送しつゝあり相場は目下原產地に於て一尾三錢內外なり日本水產にては先年一尾七八錢の當時米國輸出を試みたるが其當時米國に於て平均一尾五六十錢に上りたるも何分冷藏法の精巧ならざりし爲め輸送になす迄に冷藏法其他に非常の手數を要し到底引合はざるを以て本年は殆んど內地販賣を目的とし一部は臺灣に向つて移出しつゝあるが前途有望なる者の如し(門司)

●鐵道院の輸送制限

鐵道院線內輸送上の都合により本月十五日より當分の間滿鐵京城管理局線發鐵道院線行の小包扱ひ及び連絡船一便の輸送數量を一顆に付三百箇以內と決定したるに付輸送輻輳の關係上或は到著日子に若干の遲延を來す事もあるべし

●仁川定期米市場警告 買占め買煽りの弊を未然に防ぐ爲

楠野仁川府尹談

仁川期米取引市場に對し其筋の取締り關涉如何は一般に注意せらるゝ處なるが過日仁川米穀取引所仲買人に對し淺委員長に致したる注意は必ずしも干涉嚴達の意味に非ず唯近時の市場が動もすれば平衡を失し時に人爲的買煽買占め等の手段を弄する者なきに非ざるやに仄聞し若し之をして大勢の趨くまゝならしめんか或ひは市場を混亂せしめ不自然なる米價の昂騰を來すが如きに到らば或ひは遂には其筋の干涉取締等の事なきを保し難く斯の如くては

▲仁川市場の爲め遺憾とする所のみならず地方經濟上の影響に到つては頗る甚大なるものあり故に事茲に到らざる前當業者相互の戒飭に依り願くば穩健なる態度に出で以て事を未然に防ぐの手段を講ぜられん事を自己の立場よりして之を要望したるに過ぎざるなり今や內地に於ては米價調節令に依り米價の不自然なる昂騰を防遏しつゝあるに不拘獨り朝鮮に於ては此の事なく頗る寬大の處置に出で市場の自由に委されつゝある今日內地に於ける當業者は期せずして朝鮮市場に著目するに至るべし此の時に當り之が買煽り等の爲め二三有力者の市場に現はれたるものあるを聞く之れ等に對しては宜しく當業者の自重に俟つて以て仁川市場の健全なる取引相場の實現に勉められん事を希望に堪へざる處なり

●公醫增加と配置

總督府にては豫て各地方より公醫配置方の申請頻りなるより今回更に十二名を增加し左記各地に配置する事となり本月中全部の任命を爲すべく之れにて總計二百二十五名となれり

所在地(新東明面)[illegible]

●畜產組合認可

忠南禮山郡畜產同業組合設置の件は豫て同郡徐奎錫氏外四名の發起の下に認可申請中の處十一日附認可の指令ありたり

●浦鹽行郵便物

朝鮮より浦鹽へ向け遞送の郵便物は哈爾賓を經由する規定なるも目下哈爾賓以東の遞送不能に付元山及敦賀を經て遞送する事となれり

●鑛商店事件債權者會

鑛商店不始末事件の債權者會を新に十四日午後ファミリーホテルに開會し上阪中なりし某關係者の事件經過並びに內容の說明を聽取したるが結局破產申請の措置に出づるに至らんと

●司法官會議(第五日)

司法官會議第五日は十四日午前九時より總督府第二會議室に於て開會午前午後に亙り協議事項に就き協議し四時散會したり因に十五日午前は山縣政務總監より總督の指示あり之にて同會議を終了せり

●府尹會議延期

府尹會議は來る十七日より二十日迄五日間總督府に於て開會の筈なりしも都合により豫定を變更し七月六日より五日間開會のことなれり

●農銀大株主召集

殖產銀行設立の說明の爲め前記度支部にて開會せし各農工銀行支配人會同は殖產銀行新設に付現農工銀行株主に新銀行の說明を與へ何等誤解なからしむる事並に各農銀の事務を新銀行に引繼ぎを行ふ件等に就ての打合せ等なりし由にて右の結果漢湖農工銀行にては近く五十株以上の株主約二百餘名に對し銀行に會同を求め總督府にて殖產銀行設立を決定せし趣旨並に農工銀行との關係等に就現株主に說述すべく一方全州光州平安成鏡慶尙各農工銀行にても夫々重なる株主に對し同樣の處置をとる由

●定例長官會議

十四日午前十時より總督府第一會議室に定例長官會議を開會し山縣政務總監を始め各部局長官參集諸般政務に就き夫々審議する處あり正午散會したり

●外國貨幣換算

大正八年度歲出概算調製上算出の基礎とす可き支那兩其他紳分比價に依り離き外國貨幣の換算は左記の價格を以て換算す可き旨大藏省より總督府當局に對し通牒ありたるに對し十三日附總務局長より關係各部局課及び所屬官署長宛通牒を發したり

▲支那「兩」一圓九十四錢八厘 ▲洋銀「弗」一圓四十二錢一厘 ▲伯剌西爾「ミルレイス」五十一錢三毛 ▲智利「ペソ」五十一錢一厘

●第二棧橋竣工

土木局にて架設中の釜山第二棧橋は今回竣成に付十五日より使用し得る事となりしが關釜連絡船の發著は定期船を從來通り第一棧橋とし第二棧橋には臨時貨物船を繫留する事とすべしと

●市場問題調查

京城に於ける公設中央市場問題に關しては總督府に於て道及び京城府より夫れ〳〵委員會同し客月來二回の委員會を開催し大體に於て分置せざる事に決定し之れが實現に關し諸般の調查進行中なり

●鑛業登錄(至六月五日 六月六日)

▲鑛業權設定

[illegible]

▲鑛業權移轉

[illegible]

▲鑛業權消滅

[illegible]

▲共同鑛業權者脫退

[illegible]

●江庸氏入京

支那留學生監督江庸氏は一行九名と共に十四日朝入京朝鮮ホテルに投じたるが十五日朝發東上すべし

●林長民氏通過

東上中なりし前支那司法總長林長民氏は十四日朝京城通過奉天に向へり

●軍司令官出發

軍司令官松川敏胤中將は山本參謀竹內野津兩副官帶同鴨綠江沿岸部隊巡視の爲卅六日間の豫定を以て十五日午前九時四十三分龍山發列車にて元山を經て北鮮に向ふべし

●楠瀨中將入京延期

十四日午前八時南大門驛著入京の筈なりし前陸相楠瀨中將は十五日午前八時南大門驛著入京のことに旅程を變更したる旨其筋に入電ありたり

●藤谷中佐入京

江原道警務部長より廣島憲兵隊長に榮轉せる藤谷憲兵中佐は赴任の途次十四日夜入京二泊の豫定なり

●兵器部長來任期

鎭海十九師團兵器部長は既報の如く龍山陸軍兵器支廠鎭南出張所長砲兵少佐中村幸一氏任命せられしが新設兵器部は師團司令部內に置くを以て中村少佐は前事務の引繼を了り二十日頃來任すべしと

●關屋局長歸任期

關屋學務局長は咸興高等普通學校開校式に臨席の爲め出張中の處十七日午後五時十分歸任すべしと

●古海總長招宴

古海警務總長は司法官會議の爲め入京中なる各司法官を十四日午後七時朝鮮ホテルに招待せり

●三島理事引籠

鮮銀理事三島太郎氏は兩三日來インフルエンザにて引籠り中なるが症狀は輕微に付不日全快すべし

群山

▲選擧後聞 群山商業會議所評議員選擧の結果は既報の如くなるが當選者中事務の都合上三四名就任を肯せざる向あるやにて大澤選擧委員長は之れが就任勸說に努めつゝあり結局辭退者は一兩名に上るべく而して當選者全部の承認確定後直ちに起るべき問題は役員の選擧なるが會頭としては前會頭大澤藤十郎氏副會頭としては橫山與市氏等最も呼聲高く一面楠田義達氏會頭說あるも配するに適任副會頭無く結局大澤氏會頭たるべく觀測せらる▲精米所新設 內地賀田金三郎、京城天日常次郎、荒井初太郎、小笠原義雄、群山半田謙吉氏外數名發起となり資本金五十萬圓を以て朝鮮精米株式會社を設立するに決し本年四月中設立認可申請を爲し六月八日附設立認可の指令に接したるが會社大體の組織は從來京城仁川に於ける天日精米所設備全部を繼承すると共に群山に精米工場を新設する企畫にて既に半田謙吉氏所有倉庫敷地跡七百坪を工場倉庫建築敷地と定め近々起工する由なるが竣工期は遲くも來る九月中にて總建坪三百餘坪工場設備は吸入瓦斯動力七十馬力エンゲル精米機十臺籾摺機十臺を据付け一晝夜の精米能力は七百石なりと

●客月釜山出入旅客

客月釜山港に於ける朝鮮內地間出入旅客狀況を聞くに內地人入一萬二千五百四十九人出一萬六千四百九十三人[illegible]

人事消息

▲小山鈴木商店支店長 十四日夜新義州安東縣方面へ出張十六日頃歸京の筈
▲ハリス博士 十四日朝出發歸東
▲藤原廳子 十四日朝釜山へ
▲淺川中將(元臨局長官) 十四日朝出京
▲山縣新太郎氏(天勝堂主) 朝鮮開學校設立に關し東上中の處十五日朝歸京の筈
▲池尻正氏(九州鐵業家) 十四日朝入京天眞樓へ
▲大西義夫氏(元朝鮮新聞記者) 大阪朝日新聞に入る事となれり十五日朝出發の筈
▲林黃海道警務部長 十四日朝出發赴任

□夏の金剛山一周(三)

溫井里より 高木背水

[illegible]

金剛山片信

生田大狮

萬物相より(六月三日)
左衛門足下 萬物相意外の奇觀、今日迄滯留探景、明日末歸里に向ふ、出遊如何、最早七十枚以上寫生今後一週間內には五六十枚は出來可致候。

末歸里より(五日)
昨發萬物相、六里徒歩、夕刻當地に到着、十七郵迄分合せて九十以上と相成候、今日長安寺に到り泊りの豫定、內金剛海金剛經過せば、百枚位出來可致豫定にて候。

長安寺より(七日)
昨日當山第二峰望軍臺登攀、壯觀可惑、昨日百圖以上と相成候。今日摩訶衍に向ふ、昨石井柏亭氏長安寺に來會致候、此より松林寺楡岾寺を經て海金剛に至り、十七日汽船に搭乘の豫定に候。

摩訶衍より(八日)
昨、石井柏亭氏同行、當庵來著、此地金剛最高地第一峰毘盧峯下也、長安寺當庵間溪流激湍なり、所々二十、長箭發汽船は十三日十九日との事故、可成十三日搭乘致度考にて、今日より急速力致候。

北海道まで(四)

車中にて 天民生

[illegible]

● 墺太利俘虜送還

目下北京に在る墺太利の俘虜三百六十五名は不日本國へ護送さるゝ事となり釜山より米國軍艦に依りて送還さるべしと(北京特電)

▲通過期 墺太利俘虜三百六十一名は十五日朝北京より來奉直に安奉線朝鮮線を經て內地へ向ふ筈也(奉天特電)

● 長崎疑獄十二年前の 行李詰死美人事件

嫌疑者捕はる

◇死美人の夫と◇元藝妓若駒

絞殺したる夫廉一は死し マサはいま旅館の女將

長崎縣早岐驛に託送した一箇の柳行李を驛夫が運搬取扱中甚臭鼻を衝くより不審に思ひ怖々ながら件の行李を開き見たるにこはそも如何に

▼美人の屍體 現はれ出でたるより大いに驚き直に警察に屆け出でたる長崎の行李詰め死美人事件は最早足掛十二年前の明治四十年十二月八日なりしが其後犯人香として判明せず其筋にても五里霧中にありしが突如有力なる嫌疑者捕はれたり、嫌疑者は被害者ヨシの夫にして山口縣吉敷郡上宇野村出身神戸日本辨守會社庶務課長故野上廉一及び

▼同人の後妻 にて目下播州龍野第一流の旅館初音の女將出口マサ(四三)にてマサは長崎地方裁判所に押送目下取調べ中なるが聞く處に依れば廉一は當時福原藝妓なりし若駒事山口マサと關係せるより妻ヨシは嫉妬に堪へず日夜喧嘩口論に募り遂には激しきヒステリーとなりたるより廉一は堪へ兼ね遂に自宅にてヨシを

▼絞殺し死體 を行李詰めとして神戸驛より託送し置き何喰はぬ顏してマサを後妻に直し同棲し居たり其後廉一は肺病に罹り明石新濱別莊に出養生中死亡しマサは前記初音旅館主山口力太郎の妻となり今日に至りしものなり(大阪特電)

▲死美人は娘の頃より評判の女

死者と嫌疑者に纏る不倫のかずかず

◇死美人の實弟淸右衛門免訴さる

別項の如く行李詰死美人殺犯人播州龍野第一流の旅館初音の女將出口マサ(四三)は嫌疑者として捕はれ又絞殺嫌疑にて長崎に護送同地方裁判所にて取調中の處たるが此と同時に死美人の實弟廣島縣佐伯郡大竹町小林淸右衛門

▼窃盗の汚名 にて重禁錮一箇月監視六箇月の判決を受け出獄後同町稅務署に勤めし廉一に嫁したるなりマサは野上に關はれ中ヨシの實弟小林淸右衛門と情を通じ居たるもの、如く小林は姉の受けたる手切れ金に目を懸けマサと共謀強盜殺人を犯せしものらしとの嫌疑なりしと云ふ(大阪特電)

▼今回免訴と なり奇怪事件は再び五里霧中となれるが下手人と睨まれたる別項記載の死美人の良人野上廉一(當時四十歲)と二人の仲に生れし長女藝妓君子は大阪俳優中村玉太郎と金澤海岸にて情死したる事あり然るに廉一はマサと關係しヨシは二千圓の手切れ金を受け別居し廉一は

▼マサを後妻 として同棲し廉一死後マサは龍野初音旅館事山口力太郎妻となりてよりも前記小林淸右衛門と情を通じ兩人共謀の上ヨシを殺害したる嫌疑にて引致されたる者の如しヨシの實家は田く地方有數の家柄なるが娘の頃より評判の美人にて二十歲の時妻子ある某家の主人と通じ其の妻より嫉妬され

されたるが同人妻かつも亦召喚取調べを受けたり(東京特電)

● 師範放火犯取調

―同校二年生―

福岡縣立師範學校放火犯人は同校二年生綱脇行光(一八)を嫌疑者として目下取調中なり(福岡電報)

● 製鐵拂下問題

豫審決定近し

製鐵所拂下問題關係者事件布目技師、荒牧大阪鐵工所、山口、木村兩取締等九名にかゝる豫審は十四日終結す可く中八名は有罪一名免訴と決し拂巴、牧野等の豫審は本月下旬終結す可し(福岡電報)

● 雨が降つて呉なければ

◇水の汲み置きをするな

給水不足如何ともし難い

既報京城水道に於ては給水不足の爲め仁川水道より補給を仰ぎつゝあるの狀態にして兎や角今日迄持續し來れるも昨今暑氣一入差加りし爲め當然の影響として需水量の多きを見るに至り十四日亦午後三四時頃にかけては

◆高臺地 前日同樣不出水の箇所を見しやも測り難しと雖も本町の如きは需要高多き爲め自然は不足を生ずる理であるが此れに就きて當局者は語る現在京城水道の

◆給水力 は四十五萬立方尺にして仁川水道より約六萬立方尺の補給を受けつゝありて都合五十一萬立方尺の給水力を有する理であるに昨今の需要高は優に五十三萬立方尺を示しつゝあるの狀態にして

◆其差額 二萬立方尺如何ともなし難い當局に於ても極力補給の研究に力めつゝあるが今後雨天若しくは暑天の續かざる限りは之が復舊の見込がないと猶汲み置水多量なる時はより以上の不足を告ぐるべければお互に注意せなければならぬ

● 鐵路を枕に母娘轢死

原因は生活難からの厭世か

龍山陸軍倉庫裏で覺悟の自殺

十四日午前四時半頃龍山陸軍倉庫裏の鐵道線路に二才位の女兒と共に轢死を遂げ居る其の母らしき內地人婦人あるを巡廻中の線路工夫が發見し其の旨龍山憲兵分隊に急報したるより分隊より憲兵警察現場に出張檢視せしに

◆女は年頃 三十位身には赤筋堅縞の木綿袷を著し護謨草履を穿ち細帶を以て兩の膝を堅く縛し線路を枕にして仰向けとなり居り頭部を粉碎されて慘死を遂げ居れり身元を取調べの結果轢死者は

◆約一週間 以前平安北道地方より龍山漢江通り十一番地の二百四十五號に引越し來れる土工中川政雄(三二)の妻よし(三九)と其の二女たずね(二)と判明せり夫政雄は龍山寺尾組の配下にて目下忠北堤川地方の道路工事場に出稼中にて

◆母子の屍 體は取敢ず寺尾組の手に引取る筈夫政雄に對してもその旨組より打電して呼び還すこととなれり、よしの自殺したるは十三日夜十一時頃より翌午前二時迄の間なるべく其の間の列車と新幕よりして元山より來れるものと貨物列車との雙方にて何れにか觸れて

◆即死した るものにて傷の原因他に就調べ中なるが自殺の原因に就いては遺書もなく確かなることは知る由もなきがよしは轢死したる夫の外に五歲になる長女と三名にてわびしき暮し向きなるに近來は夫政雄よりの送金も途絶ち勝ちなる物價騰貴の時節とて忽ち

◆生活難に 迫はれ剩さへ政雄は酒色に遊蕩の癖ありといふ噂あり殊に強度のヒステリーに罹りゐたるよしは生活難と夫の放蕩を苦慮したる餘り遂に精神に異狀を來し覺悟の厭世自殺を遂げしものならんと而して

◆生き殘り たる長女は同じく寺尾組にて保護中なりと

● 入水自殺

四十女のヒステリー

本籍大分縣北海部郡佐賀關村當時京城花園町百二十九番地居住大工大平秋太郎の妻そめ(四三)は先月二十日頃より強度のヒステリーに罹り精神昂奮の氣味にて

▼▲自殺 するなどと口吻を洩らしゐたるより家人は密かに警戒中なりしが十四日午前三時頃俄かに起床したるより夫秋太郎が怪みて注意し一先臥床したるも程經て母の姿見當らざるを長男の武男が發見し家人及近隣の者等大騷ぎをなして行方を搜索中櫻井町二丁目百十二番地先の共同井戸中に屍體となりて浮び居るを發見し直ちに引揚げしも既に縡切れゐたり一方急報に接し本町警察署より係官警察醫と共に出張し檢視の上屍體は家人が引取り同家は

▼▲夫婦 の間に子供三名あるも相當の收入あり生活難等もなく全く精神に異狀を來して此の始末に及びたるものならんと

● 軍用自動車製作

三菱等七工場にて

愈々三菱、川崎、日本兵器、安田鐵工、奧村發動機製作の七工場にて軍用自動車を製作する事となれりと(大阪特電)

● 增貫拘留

警告を無視して買煽る

期米買占の巨魁增田貫一は其後當局の警告を無視し他人名義にて買煽れる爲め十三日朝警視廳に召喚され同午後七時同廳留置所に拘留

● 關釜連絡船

旅客運賃の値上

鐵道院にては七月十六日より一般旅客貨物の賃金引上を行ふと同時に關釜連絡船賃も一等二割二等三等各二割五分の値上をなす事となりたりと乃ち新舊賃金左の如し

改正運賃		現行運賃	
一等	十二圓	一等	十圓
二等	七圓五十錢	二等	六圓
三等	三圓七十五錢	三等	三圓

● 船員の妻入水

石油自殺未遂

◇遺書の疑問

原籍廣島市千田町當時元山旭町二丁目石井岩助方同居石山義一內緣の妻田中キヌ(二四)が十日午後十一時頃一通の遺書を机の抽斗に入れ石油二合を呑んで自殺を謀りしも死に切れず其の儘大橋に至り入水せしも幸か不幸か土地の人に發見され引き揚げられ中島病院に擔ぎ込まれたるが幸に生命には別條なかるべしと

▼自殺の原因 が覺悟の上であつた事は發見された遺書によつて知られる

遺書(原文の儘)

私が悪ふございました、けつしてあなたが悪うて死ぬのではありません、どうしても死なければ私のみがたちません、どうぞいろしてくださいませ、どうか父母をだいじになされませ、さよなら

きぬより

義一さま

といふのであつて彼女自身も只應が魁したでせうと餘事は決して語らない丁度前日朝零時半出帆の平壤丸に乘り込む

▼夫を送り出 して間も無く遺書を認めて石油自殺を謀つたが苦しさの餘り便所に行き呑んだ石油を吐き出して迚も石油で死なれぬと知るや入水を思ひ立ち跳び込んだ者であつた同人が義一に伴はれて元山に來たのは去る五月の十八日で未だ知人の少ない彼女の

▼身の上を 知るものはなく不思議がつて居る何れ原因は元山に來る以前の歷史を遡らねばならぬとうはさゝれてゐる(元山)

● 山十組燒く

慶北若木事務所

十一日午後八時頃慶北若木に農事經營を爲しつゝある山十組事務所より出火したるが折柄同所に居合せたる者は孰れも婦女子のみなりしより消火及ばず終に建物全部を燒失し盡したるが原因は當時同所男子は孰れも繭買占めの爲め各方面に出張し婦女子のみの留守居が斷燈の際過つて洋燈を落したるに因る由目下損害額取調中(大邱)

● 大邱と鳳一行

東京大相撲横綱鳳一行は愈々來る十八日釜山打揚げ大邱に乘込み十九、二十日の兩日村上町十二間道路大邱座前に於て興行する事に決し去る十日先發の年寄藤島甚助は小屋掛同伴來邱し勸進元中村喜一氏等と諸般の打合を爲し去る十二日より小屋掛に着手したるが十六日迄には完成する筈(大邱支局)

お伽巡禮(十)

淚光生

◆晋州◆

◇昨夜遅くに咽喉の痛みが覺ゆるに到り[illegible]依然として[illegible]朝食を濟ませて[illegible]

[illegible]

◇晋州に向つての交通を今少し開拓したならば晋州の發展をもこれにまつに到るであらう、といふ樣な事を考へながら我乘る自動車は麥山の中の一帶の道を進み進んで三千浦に六時到着

◇三千浦は漁港である、港の街に魚賣る群、魚買ふ群、夕べの賑ひは旅と云ふ哀愁を強く感せしめる夜十一時、朝鮮の船に、今宵一夜は海上の夢を結ぶのである

● 小林畫伯展覽會

旭町片山鮮銀理事宅に滯在中の洋畫家小林萬吾氏の作品展覽會は十九日より二十三日まで京城ホテルに於て開會の事に決定せしが十九日は招待日として招待されしもの丶外に公開せず二十日より一般の參觀を歡迎する由

● 玉城講伯金剛山行

京中の論田玉城氏は十四五日頃金剛山に向け出發祠察の上倉鑑方面に赴く由

● 珠算競技會

遞信局貯金管理所に於ては十五日土曜午後一時より樓上に於て所員の珠算競技會を開く

● 花の日

京城[illegible]第[illegible]小學校に於て十六日午前九時半より例年の通り「花の日」開催生徒の唱歌、お話しある筈

● 產婆看護婦試驗

本月十一日より同十三日迄京畿道廳に於て施行したる第六回產婆及び看護婦試驗受驗者は產婆十二名看護婦二十三名にして內合格者產婆八名看護婦十二名其の氏名次の如し

▲產婆 松本きみよ(長崎)山崎さき(富山)高田すな(兵庫)吉田てる(福岡)李賢鄕(京畿)片岡喜代(岡山)茶屋駒(京畿)木村はるの(福岡)

▲看護婦 高橋とみゑ(福岡)大塚きみよ(大分)林新利加(忠南)市山しか(宮崎)城明淑(江原)島田とど(福岡)アール、エムラカデール(米人)グレイス、イ、マクカーピンス(米人)石田つねよ(島根)淵野よし(鹿兒島)岡崎より(山口)[illegible]

運動界

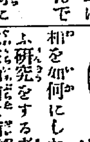
▼徽新復讐戰

京城倶樂部

徽新學校に一敗を喫したる京城倶樂部は十三日午後五時より徽新學校グラウンドに於て開き復讐戰を試み京倶軍投手の爲三振十回に努めたる[illegible]及び振はず遂に十三對零にて零敗せり當日のメーバー如左

倶	京		徽
木部	P	新	李鍾錫
瀨木	C	小阪	金顯琡
佐々木	1B	河	朴成寶
松村	2B	佐々	河相順
勝木	3B	松	車世進
野村	SS	勝	徐在允
松浦	LF	野	楊斗明
岩尾	CK	松	朴仁錫
	KF	岩	朴濟元

▲滯京中の小林萬吾畫伯の談に依ると西洋畫家の間には洋館と日本室との調和を如何にしたならばよいかと云ふ研究をする者が多くなつたが▲ふ研究をする者が多くなつたが元來油繪は西洋建築に似合ふやうに額緣なども重々しいものであるからあれをそのまゝ襖ベラな日本室に移さうとするのが無理である▲最近の試みでは屏風に油繪で畫いて見たが光線と色彩にさへ注意すればしつくり合ふし欄間に揭げ額なども額緣さへ新しい意匠を施せば窒しも不調和にならないと



▲朝鮮各地では到る處で廢兵の行商に物品の押賣をされて女子供は當惑してゐるが▲此れがため正直な廢兵も不埒者視されて氣の毒だと▲今度横濱の富豪二三相圖り廢兵に對して相當の職業を與へる由頃の美擧と言はねばなるまい

商況

東京期米特電 十四日後場 二十五圓七十九錢

兵庫期米 十四日後場 二十五圓八十錢

大阪株式特電 [illegible]

大阪三品特電 [illegible]

大阪期米特電 [illegible]

下關期米特電 [illegible]

雜報

● 綿布は暴騰 三銘先物十一圓五錢と暴騰

● 正米眼先強硬

唱へられつゝある 二十錢高

市場の不穩行爲未然に防ぐ

● 支那粟不振

釜山穀物(十三日)

南大門の穀物

下關相場

市場雜觀

▲臨時增證

團仲買店 仁川米豆取引所仲買人

● 雜穀は區々 二十錢安の見當

● 染料は不昧

● 肥料糠漸騰

方昂騰又々五錢

● 白米依然不振

市況稍々亂調

錫 安質呆尼

仁川期米 十四日前場(保合)

釜山水產市場(十三日)

保合の翻に 十六錢より五錢と跳ね六錢と

仁川取引所 十四日の八月限

狀態となつた▲買の後援 鎭南浦の齋藤

謀北島と朱銀行 首腦者會合

昨夜河村

小賣白米

白米標準値 二十六圓七十錢

北濱たより

▲小口濟問題

大五仲買店 仁川米豆取引所

[illegible]

仁川仲買店

十四日相場 大豆 米

電に先九十錢と四錢高に寄付八十七錢と押し八錢一節と更に不勢六錢五錢四錢五錢三錢四錢三節八十四錢三錢七錢八錢七錢六錢五錢[illegible]

十三日午後釜山入港壹岐丸一二等客 中川彼、同かれ、金久保萬吉、[illegible]

□課題及募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲一等[illegible]

天氣 曇一時晴

●和か戰か
＝支那の時局＝

最近の支那時局は主戰派も主和派も策の施すべきを知らず全く行詰の有樣となれり段總理は依然例の片意地を張り通し表面飽くまで戰ふと揚言するも敵前の將卒は既に停戰して其命に服せず徐樹錚は更に京奉の間に奔走して南伐の繼續を呼號するも一度彼の策に誤られたる奉天軍各師長は再び彼の好言に欺かれざらんことを警戒するに至り而して徐樹錚自身も主戰の形勢日に非にして其の計畫するところ意の如くならざるに悲觀し漸く倦怠の色あり馮總統に於いては主和派と聯絡し內密に平和の促進を畫するも段總理の手前自己の方針を充分に遂行する能はず依然曖昧模棱の旗幟に立ち時局に對し毅然として立觸はざるを期す更に曹錕は如何彼が若し皇として北歸したるは從前の主戰方針を一擲し段總理に對して和戰の强要をなすべしと期待せられたるに彼や其天津著後は病と稱して默々語らず和を望ふに似て而かも戰を息むるを言はず又段總理は徐樹錚の建議に基づきて吳佩孚を第一路總司令の後任に擧げ其の旨を傳へて吳の諾否を問ひたるも吳は堅く辭して就かざるのみか病と稱して一週の休暇を乞ひ來る更に張懷芝を廣東討伐軍總司令に任せんとの說あるも之れ亦實行不可能にて倦怠したる張が果して命に聽くや否や甚だ疑問なり更に調停派は如何王芝祥[illegible]行嚴南北に奔馳し平和運動に努力するも未だ毫も具體的の進捗を見ず岑春煊李純倚ほ自ら正式調停者たるを躊躇し梁士詒朱啓鈐周自齊相率ゐて北京に入るも段總理の下未だ調停の提議を敢てする能はず而してまた徐世昌は入京せるも何等一定の方針なきが如し斯くの如くにして穩健派と主戰派と調停派は混沌たる時局を前にして呆然策の施すべきを知らざるに似たり但し斯の如く和戰兩派の疲弊は偶ま時局を今日の如く行詰らしむるに至りしも其の裏面の原因は實に今年の正副總統選擧與つて大いに關係あり卽ち曹錕は今回の選擧に副總統たるべく豫想され彼の北歸も一に選擧問題と關係あるは明かなる事實にして目下馮派及び交通系の一部は彼れを副總統に擧げんと極力運動中なりと傳へらる更に徐世昌派の馮國璋との大總統角逐の暗鬪日に激烈を極めつゝあるを知らざるべからず選擧期を前に控へたる各派は和戰既に問題に非ず一に地位と權勢の爭奪に餘念なし和戰兩派の振はざる時局行詰の觀あるもの全く右の如き暗鬪の關係に外ならざるを知るべし（北京）

●慶北共進會

▲釀造品と規定　今秋大邱に於て催さるべき慶北物產共進會に於ける釀造品出品規定左の如くなり

（一）出品は朝鮮に於て釀造したるものにして（一）淸酒は採取當時一容器に五石以上（一）燒酎、味淋、白酒、葡萄酒又は果實酒は採取當時各一石以上（一）味噌醬油は採取當時一容器に五十貫以上何れも同一製造場所に現存するものなること（一）所轄府郡島稅務官吏の立會を得て採取し其封緘採印を受けたるものなること（一）同一の酒類及醬油を二種以上出品の場合は製造方法の異るものに限る（一）出品は審査用及陳列用の二種とす（一）酒類及醬油は審査用として一種に付四合入壜四本とし內二本を審査用とし二本を陳列用とす（一）酒類及び醬油の審査用及陳列用壜は販賣するものと同一壜裁を具すべし（一）出品は規定に適ひて出品すべく（一）十月十五日迄に本會に到著する樣發送すべし故に此の期日迄に到著せざるときは審査にせざることあるべし（一）出品物は閉會後本會に於て處分し之を返却せず（一）授賞後出品に關し不正の行爲ありたることを發見したるときは審査を取消すべし

◆共進會とクラブ本舗　大阪クラブ化粧品本舗よりも參考品の出品並に卽賣館設置を希望し不日同店海外特派員有坂錦太郎氏滿洲視察の途次大邱に立ち寄り具體的協議を爲す由なり（大邱）

●間島と貿易

間島に於ける貿易狀勢は近來順境を示し輸出入通じて增進向上の一途にあるは矚目に値すべき現象となす殊に昨年に入り著しく好調を呈し輸出期に於ける殷賑地たる活況は間島前代未聞に屬し輸出は實に四十六萬九千九百三十六兩を算せり之れを日本貨に換算せば百萬圓餘に相當す而かも是れ突飛的現象にあらず輸出可能力漸進の一途にある間島にありては斯くあるべき既定の事實が偶々北鮮[illegible]間鐵道の開通によりて促進せられ

類別	元年	五年	六年
輸入	三三二、三四四	三〇一、三八六	八二一、一七七
輸出	一二九、八〇七	一二三、〇〇七	四六九、九三六
合計	四六二、一五一	四二四、三九三	一二九一、一一三

本表は單位支那海關兩にあれば一兩は日貨の二倍以上とす

卽ち是れによりて本年をトするに今秋輸出期に於ける隱元白豆、小麥、大豆、粟等また昨年の比にあらざるべければ輸出入總額は少くとも三百萬圓を降らざるべしとの見當に觀測せらる（間島）

●四平街と農業

四平街地方事務所管轄內に於ける邦人農業者二十五名の內十九名は滿鐵會社の認可を得て農業組合を組織し顧問として公主嶺產業試驗場長神田農學士及び田中地方事務所主任を戴き役員として組合長（櫻澤氏）副組合長（酒井氏）幹事（湖井、齋藤、安原、四井氏）會計（笠原氏）を推し春秋兩期總會を開き專門家の講演を聽き智識を增進し且つ組合員相互の便益を計るにありと云ふ（四平街）

●黃州に電燈

兼二浦電燈は目下其筋に出願中なるが今回兼二浦と五里餘を距る黃州に於ける片倉組農場と地方有力者間に電力供給に關する交涉あり右は片倉組が水利事業に使用の電力に十燭換算一千五百燈の餘力ありて之れを黃州邑內一體に或る條件にて提供するものにて既に黃州及び平壤の某々有力者は此の電力の分給を受け一會社を組織すべく奔走中なり（兼二浦）

●平壤の人口（五月末）

	內地人	鮮人	外人
戶數	三四六四	一〇四七八	一七九
人口 男	六六六四	二三七五八	五六九
人口 女	五八四四	二三四九七	一二三
人口 計	一二五〇八	四七二五五	六九二

總戶數　一四一二一戶　人口六〇四五五人

●九層の古塔
◆高句麗時代のものか◆
高さ一丈二尺稀有の掘出し物

平安南道成川郡通仙面安宅里平元道路を距る三里の山中に於て古色蒼然たる花崗石九層の古塔を發見したる者あり塔の周圍四尺二寸正方形にして第一段は蓮華形高さ十二尺九層とも一點の損傷だに無く稀代の掘出物なりとの事なるが同地方の傳說に依れば高句麗朝時代の物にして已に七八百年を經過せしものならんと同地には寺院もなく何者の所有ともつかず當然國有となるべきものなりと某氏は語れり（平壤）

●ふぐの卵を食べて死す　平安南道平原郡漢川面甘八里四一三崔利八と稱する女は自宅に於て夫の朴利觀が漁獲し來れる魚卵を鯆の卵と思ひて食べたるところ右は鰒の卵なりしため中毒して死亡せり

日本人の標準食
本邦人は營養問題を解せず（下）
醫學博士　佐伯矩氏談

◆理解しつゝ信賴◆
◆しつゝ飲食する◆

知り能ふべくんば時々之を反復檢査して之が正しき標準を腦裡に畜へ以て

◆……標準食は嚴格に言へば各人各個に就て平素之を計測し置く事を要するものである、食物中抱水炭素質及び脂肪分は動物體內に燃燒せらるゝ事完全であつて究極は炭酸と水になる、而して斯く單純なる組成を有する物質はその產生後體外に排泄さるゝに方つて極めて容易に且つ單純であるが之に反して蛋白質食は決して前二者の如く微細分子に分割さるゝもので無い其大部分は尿酸となり尿素となり之が排泄には腎臟の努力を要する加之斯の如き蛋白質食新陳代謝の途上その中間產生物が動物體に對して甚だしく毒性を具有する事は既知の事實であつて之が毒性を中和せんが爲には例へば

◇肝臟の作用の興◇
◇奮と活動とを要◇

しなければならぬ、食物中蛋白質の多きに失するは啻に消化器官に過勞を課するのみならず貴重なる臟器、肝臟腎臟をも酷使する況んや腸內にてはその細菌の無用にして有害なる發育と分解の資料となりて以て所謂自家中毒の源泉を作す斯くして各種の不健康と疾患の原因とを釀生せざらんとする能はざる譯である

◆……故に食物中に蛋白質の甚だしき過剩を與へず而も營養上に充分なる營養を保有せしめん事は吾人日常生活上に於て當に努むべき第一の要義となす、而して斯の如き蛋白質の要求量乃至消費額の關係は適當なる知識を有する醫師が親しくその個人を檢査判定する事によりてのみ之が適否を斷ずる事が能きる平素各人が各自に保健上に最も好適する營養上の標準を上の關係は各個をして必ずしも連日その標準食を固執する事が能きぬかも知れぬ、併し常に自己を知り少くともその能ふ限りの範圍內に之を擁護するに勉むると否らざるとはその差豈に天壤の相違のみと謂はんやである——先進國に於ける療養所內には食餌療法を主とする特設部門がある營養法の取捨顯梅により健康の改善を行ふてゐる、蓋し疾患なくして身體の違和を感ずるもの肥滿に過ぐるもの認むべき原因なくして疲勞を感ずるもの心悸亢進するもの、便秘するもの心識不活潑なるもの神經衰弱するもの身能率減退するもの其他すべて百般の健康人と患者の境界線上にあるものを拉し來り之に營養法を改善し新陳代謝機を調節して滿足すべき健康狀態に挽回するに努めてゐる、バットルクリーキの大療養所の如きはその設備の尤なるものである

◆……四圍の事情は予をして昨年芝區金杉川口町に營養研究所を私設經營せしむるに至つた、そして或は食養法、斷食法、その他いろいろの有效なるべき幾多營養療法上の問題が何等の奇觀ぞ我國に於ては全然些の生理學に修養なき非醫者の手によりて賦へ唱へられその危害測るべからざるものある事も亦た予輩をして營養研究所設立を餘儀なくせしめられた一理由である（東京）

東京大相撲と我社

京城日報愛讀者の福音

東京大相撲鳳千葉ケ崎一行の來鮮に際し本社は例年の如く一行の景氣を添へ且つ讀者諸君の興味を深くする爲に左記各項の問題を提供致します。

◆本紙購讀者の木戶割引　京城興行中は勿論左記各地の巡業地に於いては本紙刷込みの割引券御持參の方に限り木戶錢を三割引に致す事に協會員と協定致しました。

釜山（三日間）　大邱（二日間）　大田（一日間）
京城（五日間）　仁川（二日間）　平壤（三日間）

◆銀盃受領力士的中豫想　別項本社贈與の銀盃を受ける力士が誰であるかを當てた方二十人に相當の賞品を差上げます、答案は端書に大潮なら大潮又は三杉磯とか錦島とか一人丈け記して京城初日の前日迄に差出して下さい、的中者が多い時は抽籤によつて定めます。

◆五日間の勝負豫想懸賞　京城興行五日間に於ける好取組五組を出し例年本社が春夏兩場所にやつて居るのと同じ方法で勝負豫想懸賞募集を致しますから今度の各力士に就て御研究を願ひます。

我社の相撲道獎勵計畫

◆優勝力士に銀洋盃贈呈　本社は東京大相撲地方巡業中に於ける各力士の眞摯なる奮鬪を期する爲に京城興行五日間の最優勝者（橫綱大關を除く）に本社より特に美術的意匠を凝らした大形銀製洋盃一組を贈呈してその功勞に酬いようと思ひます、これは本社が斯道獎勵のため特に出した問題で力士も眞劍になれば隨つて見物人たる讀者諸君も餘程興味を感ぜらるゝことゝ思ひます。

◆番外お好み五人拔其他　鮮滿巡業中は本社各支局より毎日一組宛幕內の番外お好みの餘興を出すと共に京城興行中は毎日幕內の番外お好み、幕下力士の五人拔、或は初切などの面白い餘興を御覽に入れます。

仁川期米

▲十四日後場　大阪前止め二十五圓八十四錢の入電

△後場中限三節二十三圓十錢二錢　平均値段十二錢

△先限二十二圓九十錢八十九錢八錢七錢八錢七錢八錢二節八十七錢

十四日の八月限

後場　寄付　二十二圓九十錢　止値　二十二圓七十九錢　高値　二十二圓九十錢　安値　二十二圓七十九錢

●連絡船上陸客　十三日午前釜山入港博愛丸一二等客 [illegible]（三等百九十名）

[illegible]（三等八十八名）

●川柳（一面）

募報

十四日　十五日　十六日　十七日　十八日　十九日　[illegible]表後一週間以內に郵寄又は同案稿[illegible]見逃告者には五十錢書籍券を呈す　但何號と明記に限る　▲宛名は京城日報編輯局文藝係者

職業
出品原紙貸與　年經驗の發明品　取扱親切　[illegible]
上田總本店

滋養强壯劑　レグモン
レグモンは京都帝大[illegible]
定價　百瓦入　金壹圓貳拾錢　貳百瓦入　金貳圓貳拾錢　四百五十瓦入　金四圓五拾錢
詳細の說明書あり郵呈す
發賣元　大阪市道修町　武田長兵衞

當選御禮
不肖等今回群山商業會議所評議員總選擧に際し當選の榮を得たるは偏に有權者各位の御同情に因る事ゝ奉感謝候不取敢以紙上御禮申上候　敬白
大正七年六月十二日
（いろは順）
板谷城之助
花岡鶴松
牛田瀧吉
西村又三郎
邊鼎鎬
大澤藤十郎
橫山與市
中柴万吉
牛尾正一
楠田義達
松本市五郎
金洪斗
檜垣孫三郎

齒科診療
日本齒科醫學士　橋本淸次郎
京城南山町三丁目（電氣會社橫路入）
電話二九二〇番

醫化學器械一式
藥種賣藥卸商
Ⓚ
仁川本町　北島藥店　電話三三四・振替京城六七番
京城本町永樂町角　北島藥店京城支店　電話七六一番

酸素療器　オキシヘーラー
本器は前島震太郎氏の發明に係り佛國及西班牙政府より既に特許證を交付せられ尚日、英、米へは目下出願中なり
▽治癒實驗例說明書贈呈△
▼オキシヘーラーは其効力の顯著なる本使用僅か五分間にして三乃至五日の血壓を亢め一時間を繼續すれば實に十乃至三十日の活力を增進す試に血壓計、脈搏計等を以て之を驗せば其血壓の狀を明に認識せらるべし
▼靈妙なる酸素應用の本器は斯くして血液中の酸素吸引力を增大し健康の元氣を補ふが故により難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論温暖呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
■特色（使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗するものにあらざれば器械入用以外永遠に何等の費用を要せず）
■正價金參拾五圓
◎他に類似の品を販賣する者あり注意せられたし
東京牛込區[illegible]　電話番町四六八九・振替東京二七七一
オキシヘーラー獎勵會

絶對火災の心配がない明光ランプ
[illegible]明光ランプ販賣所

ダカルシユーム錠
◉體力增進の要素　人體に對する壓縮肥料　病菌に對する鐵條網
定價　百錠入　[illegible]
大阪市道修町二丁目　電話本局一〇九九　振替大阪一〇七九
和田卯助商店
[illegible]余も亦過去一年有半に亙りて之を自己自體に試み其有効なる親しく經驗せり云々
[illegible]片瀨學士[illegible]曰く予は常にカルシユームの服用を怠らざるのみならず予家族に之を服用せしめて其効力を確認せり云々
※全國の藥店にあり

故母チカ子葬式の際は御多用中御會葬を辱ふし奉深謝候混雜の中御尊名伺洩の程も難計乍略儀以紙上御禮申上候
大正七年六月十三日
男　大西貫一
親戚總代　坂茂三郎　大西松太郎　山下縫造
友人總代　足立榮藏　藪內幸二郎　利吉長作
（いろは順）

會葬御禮
三男俊三郎葬儀ノ際ハ[illegible]御會葬被下難有存候乍略儀以紙上御禮申上候也
京城舟橋町一五〇
野本國太郎

石碑
明和元年創業
○感謝狀金銀杯受領
●誠實に熱心勉強・特色は美術彫刻
●建築石・石燈籠・神社佛閣石
○萬綠叢中の紅一點
大阪天滿天神小橋　電話東四九五五番
平清

星印ソース
今やいづれの御家庭にてもソースは星印を御愛用になる
本品は其品質ご賣行ごにてソース界の明星なり
全國到る處の洋酒食料品雜貨店にて販賣す
發賣元　大阪市　祭原伊太郎

塚原卜傳

第百六席 悟道軒圓玉口演

數多の見物ワーッと鯨波の聲を擧げて小太郎を賞める、行司が 行『勝相撲神田川』と團扇を擧げる、ムク／＼と起上つた稲妻が 庄『イヤ待つた、今の一番は逆手だ、その武士は柔術を心得て居る、柔術と相撲の手とは違ふ、成程俺が土俵の外へ投げられたには違ェねェが相撲の方からいへば俺が先へ武士を投げて居る、アノ武士が柔術を知つて居るから宙返りをして突立つたが普通の者なら引繰返つて目を眩して居る處だ、第一俺の睾丸へ足を當てたのは逆手だ、相撲道の手にはねェ事だが今更其れを咎めた處で仕方がねェ、四の五のは言はねエからモッ一遍取直しをしろ、今度は本當に勝負をつけよう』と大聲に呼はる、見物が ○『それは稲妻卑怯だ／＼』と騒ぐと小太郎制して 小『イヤ今の勝負が得心が出來ぬといふならば何度でも取直して遣す、今の手は決して逆手ではないが、若し術を持つて投げたのが不得心とあれば今度は力を以つて投げて遣はす、サア來い』と大手を擴げて突立つた 庄『ヤア小癪な武士、どうするか見ろ』と土俵へヒラリと飛上つた稲妻庄太、大手を擴げて只一掴みと飛掛る、小太郎冷笑ひ、組まして置いて身を沈め、稲妻の前褌へ兩手を懸けるとヤッと一喝叫んできしもの大兵をグイと吊上げ、胸へ當てゝ一つ呼吸を圖ると目よりも高く差上げた、アレヨ／＼と數千の見物動鳴いて見て居る中、グル／＼と土俵を二三遍廻つて 小『サア宜いか力で投げる逆手でないぞ』と一聲掛け、土俵の外へ團顛倒と筋斗打たせて投付けた、何かは以て堪るべき、アット一聲稲妻庄太腰の骨を挫き兩の腕を折つてウーンといふと目を眩して了つた、ワーッといふ見物の騒ぎ、宛然明神の山も破るゝばかりであります、小太郎ニッコリ笑つて 小『さア之れでも逆手といふか、得心が往かずは今一度土俵へ上つて取直せ』といつたが庄太め目を廻して了つて居るのだから仕様がない、大勢仲間が來つて介抱する、中にはソレ武士を打仆せと騒ぐものもあるが何といつても逆手でないから苦情のつけやうがない、行司も無理に小太郎を打たせて役人の咎めを受けてはならぬと思ひますから仲間の相撲取りを宥め 行『マア／＼騒いでは不可ない、綺麗な勝負だから一先づ茲は勘辨しろ』と制して居る、小太郎は衣服を著て大小を帶し、身支度を充分にして 小『拙者の勝ちに就いて苦情がなければ約束だに依つて三十俵の米俵と金子五兩は貰ひ受けて行くぞ』行司も仕方がないから 行『へエ宜しうございます、併し此方からお送り申すわけには參りませんからどうぞお一人でお持ち下さいまし』といつたのは一つ困らせようといふ腹でいくら豪傑でも一人で三十俵の俵は持てまいと思つて難題を出した 小『ア、成程尤も、貰ひ受けたものだから拙者が一人で運ぶのは當然だ、併し拙者も二本の手より外にないから一度に運ぶ譯には不可ぬ、毎日二俵づゝ提げて目黒まで歸るから三十俵運ぶには都合十五日掛るな、十五日茲へこの米俵を預けて置くぞ』行司が驚いて 行『それは不可ません、私共は七日間の興行で、今日で五日目、跡二日しか此處に居りませんから……』 小『默れ其方はそれで勝手が宜らうが此方はそれでは差支へるに依つて何と申しても十五日間預け置く、モシ強て不承知といはゞ所領主遠山丹波守の許へ相届け其許に依つて理非を匡すから左樣心得ろ』行司も困つた、役人の耳に入つては賭勝負で大變だから…… 行『どうぞ御内分に願ひます』小『其れならば早く手隙きの者に申付け目黒まで米俵を持參いたせ』行『へエ』と行司も驚ろいて居る。

暦

六月十六日九星 舊五月八日甲午 本命六白乾建赤口

▲六白 [illegible] ▲七赤 [illegible] ▲九紫 [illegible] ▲一白 [illegible] ▲二黒 [illegible] ▲三碧 [illegible] ▲四緑 [illegible] ▲五黄 [illegible]

演藝案内

黄金館 電話二六三七 二六六六

天然色活動寫眞株式會社京城茶山一手代理店

◎當る六月十四日より特別大々興行 [illegible]

▲喜劇『歌姫』

▲泰西滑稽『拳鬪』 全三巻

▲活劇『怪天九』 三百八十場

第七回『ミラの秘密』全六巻提供 第十三篇(魔法) [illegible]

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番

六月九日より開演 京阪落語々樂會一行

△落語(小遊)▲落語物まね(遊玉)▲落語手踊(遊生)▲落語音曲(笑三)▲落語音曲(花輔)▲浪花節、水戸黄門(幸一)▲落語手踊(石遊) 大切喜劇(一座總出)

大正館 櫻井町 電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

○當る十四日より新寫眞提供

○探偵活劇『古城の怪事』全四巻

△舊劇『追力太郎』全三巻

○新派大悲劇『手向の曲』全四巻

[illegible]

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 電話

東京小林商會特約 ユニヴァーサル會社

當十一日より公開

○社會活劇『爪一つ』全五巻

[illegible]

[illegible]

りん病七日藥

痳除 痳除はいやでも治る奇藥也 ●慢性痳病 ●急性痳病 ●膀胱加答兒 ●睾丸炎 ●尿道狹搾 ●女子白濁 七日分一圓服用せよ説明書送呈す 大阪堺筋八幡筋北 山口藥院

一番よくきく 龍山林藥房製劑の **マラリア特効丸** (ミセモノあり御注意) 藥價表 四錠入金十錢 十四錠入金五十錢 二十五錠入金 [illegible]

本舖 龍山元町三丁目 林藥房 代理店 京城本町 山岸天佑堂 釜山辨天町 大黒南海堂 平壌大和町 同 森田草樂堂支店

質 京城明治町二丁目 電話一八四九 **大塚質店**

◎戰慄すべき火災の防備に適當なる金庫あり ◎多額の融通も御便宜を圖る

男の生殖器病

專賣特許 眞空療法器を自宅で簡單秘密に使用せば生殖器發育不完全、包莖、早漏、陰萎、遺精、腦神經衰弱、慢性淋病等は容易に治す二大醫學博士も其實効を證明し實驗諸氏の賞讃ハガキで申込あれ非賣品圖入説明書を無代封送す ▲來所者には醫院部で直接説明す 東京神田かぢ町五 東京神田七二〇番 眞空療法研究所

優等清酒 **一鶴** 永樂町二丁目 發賣元 本莊酒店 電話六五四番 振替京城二六〇二番

產科 婦人科 京城壽町 電話一二〇一番 醫學士 二宮亮吉 **二宮醫院**

昔 今 大日本大阪高年 効能で賣れる 七ふく ひゑきそり 逆上を引き下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す 振替大阪九七三三 電話南七二九 本家 七ふくや 伊藤長兵衛

ライオン煉歯磨

高尚にして現代的なる外觀と、清新にして衛生的なる内容を有する
ライオン煉歯磨
チユーブ入は
社會高級の嗜好に投じて、愛用日に月に盛んなり。

ライオン歯磨本舖 小林富次郎 支店 [illegible] (93-7)

孃樣が日やけ なさつては不可ません。美顔ユーマーだけは是非欲さず!!

美顔ユーマー 桃谷研究試驗所創製の化粧液にして高貴御用品の一種

既に髭を剃る これ一種の化粧。剃つた後へユーマーを使用する、これ皮膚衛生!!

汽車 京釜線(南行) [illegible] 同(北行) [illegible] 湖南線(南行) [illegible] 同(北行) [illegible] 京義線(北行) [illegible] 同(南行) [illegible] 京仁線(仁川行) [illegible] 京元線(北行) [illegible] 同(南行) [illegible]

京城日報
十五日朝刊 (朝夕刊を併せて八頁)

本紙定價 壹部金參錢・壹ヶ月七拾五錢・郵送料共
廣告料金 五號活字一行 ……
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社
發行兼編輯人 奥山……
印刷人 小川三之介

第五版

仁川期米
▲十四日後場 大阪前止め二十五圓八十四錢の入
△後場中限三節二十三圓十錢……
平均値段十二錢
△先限二十二圓九十錢八十九錢八錢七錢八錢七錢八錢二節八十七錢

襟帶集に對する所感(下)

圓覺寺管長 釋宗演

○彼の藤原惺窩、林羅山の徒の如きも赤皆、當時禪匠の薫陶を受けて、別に一家をなしたるものである。而して本篇の主人公たる南浦文之の如き、實に德川時代の文教を興隆せし、重なる一人であつて、其の手鈔は、此の世の中に絶えて無くして、只纔に一あるのみの珍寳である。所謂天下一品である。納も亦久しく其の人の文藻を慕ふの一人であるが、未だ嘗て斯の如き珍書に接したことがなかつた。今本書を繙き、紙上に活躍せる其人の面目に接するは、恰かも其人と歎話するの思があるのである。

○凡そ世に、人の顯と晦とあるが如く、書にも亦過と不過とがあつて、珠玉の如き此書なども、殆んど三百年に垂んとする、長い間、土中に埋もれ、光を晦して、世に知れずにゐたのであるが、這回逢に畔峰居士の慧眼に見出され、天下に紹介せらるゝに至り、始めて其人の面目の儼存せることが知られたのである。本篇の主人公たる南浦文之和尚も『百載の下、知音に遇ふの慶びを得て、必ず廊に定中一笑を禁せざるものがあるであらう。

○思ふに本篇の如きものに依つて今の世に、宋學の衰運を挽回して以て、文教に貢献し、天下を裨益すると云ふことは、人間道樂の最上乘なるものではあるまいか。今や天下の識者、翕然として心を禪道に寄するの有樣であつて、禪家の人また其の道に乏しくはないのであるが、只だ禪文學に至つて、殆ど衰頽に赴いてゐる。

○若し夫れ今の時に當つて、鎌倉室町及び德川各時代の文教に貢献したる、道學兼備の人あらしめば、禪道の面目をして、更に一層天下に向つて、活躍せしむるを得るであらう。納は實に久しく之を望んで居るのである。されば今後此書の如きものが、繼々居士の手に依つて刊せられ、以て禪文學が禪道と共に、天下に紹介せられ、興隆せられんことを冀うて止まぬのである。倉卒の際、文を案じ語を選ぶの暇はないのであるが、只だ聊か自己の怡悦を述べて、以て酬ゆるのみである。

新自然主義 一

鈴木大拙

一口に自然主義とか享樂主義とか云ふと、世間の人は何等深い詮議もしないで直に之れが惡いもの、墮落の傾向を示したものと排斥するのが常である。併我等實際の生活を觀察すると何人か克く自然を離れて活きて行けるのであるか、何人が克享樂なしに一生を送り得るものであらうか。人生と云ふものは只道德上の概念だけで規制して行くことの出來ぬものである。物質界に幾何學的の四角や三角のあり得ない如くに刻々に活きつゝある人生には道學者流の作り附けた原則とか規則とか法理とかでは束縛できぬ不可思議のものが一つある。ちやんと論理の規則で縛り上げたと思ふと、何時の間にやら其繩を潜り出て居る。自然主義などゝ云ふものゝ強味は此處にあるのである。一種の主義とか原則とか云ふものにして仕舞ふと又他の『イズム』と同じく固定して働きがきかぬやうにもなる。それ故『自然主義』など云ふ時には既に其主義の本旨を逸し去て居る。箭新羅を過ぐるの悔はまぬかれぬ。併人間の癖として何か『イズム』と名づけて標榜せぬと目の著け處がないと云ふ憂があるので、色々の名目を作ることになつた。予は或一派の人の云ふやうな自然主義には贊成出來ぬ節頗る多いが、予には亦一つの自然主義がある。或意味で云へばエマスンなども一種の自然主義者である、ワルトホイットマンなどもさうである。老子や莊子なども個中の人と見てよい。佛教の多くの詩人や神秘教徒は予が所謂自然主義の一味徒黨であると見てよい、つまり彼等は自然の神秘なる處に觸れてをるのである。一たび此神秘を味うたものは自然の妙を謳歌する詩人や藝術家とならずには居られぬのである。規則の上に超脫してをる一種の靈活な精神に觸れると、どうしても概念の世界のみを以て無上のものと見ることが出來なくなる。『あゝしてはならぬ』『かうせねばならぬ』と云ふやうな處彼方に行つても突當り此方へ戻つても繩にかゝると云ふやうな場所には、吾等は短かい五十年六十年の生活でも、これを其處に暮して行くと云ふことが出來ないのである。行雲流水と或人は云ふが、吾等はどうしても一たび此自然な天地に翱翔したいのである。自然主義と云ふと何でも放蕩三昧をやつて酒でも女でも手當り次第にこれを弄んだりする主義、暴動を起したり、無法を働いたり、無理無體なことをやつて我儘の有りたけを盡す主義と思はれてをる。それはつまりオスカーワヰルドの肉慾充足主義が鼻について居るからの事である。又豚のやうに肥つて顔も鼻も赭く輝り渡つてをるエピキュリアンの面影がどうしても取れぬからである。併し諸君はストイックの徒も亦一種の自然主義者であることを忘れてはならぬ。ニッチェの「力を欲する意志」の中に現はれてをる捨身的思想の上にも一種の自然主義が漂うてをることを忘れてはならぬ。習禪者亦が十年二十年の辛酸を嘗めて刻苦勵精、其光明必ず盛大と云うたに、困じ來たれば眠り、饑ゑ來れば喫すと太平樂を唱ふるやうになる處にも、大いに自然主義の風が動いて居るのを忘れてはならぬ。

金剛山三題……萬物相……土田大麓畫伯筆

並行線

瀧閑村

九

悲しみの夜は次第に更けた。十時頃に若い僧が來て法名を選み讀經をした。平素は何とも思はれぬ經文も何だか胸に滲入る如く思はれた。

た、さうすれば宣太郎の身も堅まつて、すッかり安心が出來たのに」と光一は沁々と云つた。

『それはさうだが、又さうなれば缺げる所が出來るだらうし、まア〳〵諦めなくちや仕方が無いサ』と母も思入つたさまに答へた。線香を立てゝ座に返つたお村は

『でもあんまり呆氣なくてねえ、切めて一日でも二日でも看病して上げて云ひたい事も聞き、皆の顔も見せて上げたう御座いました』と云ひつゝ眼を拭つた。

『一廿代り苦まずに逝つたのだから佛樣には何よりサ』と母は慰め顔に云つたが

『此佛樣は諦めがよかつたから、別に遺言も無かつたらうと思ふよ、慾にはきりが無いが……さうだね宣太郎にもお夏にも逢ひたいには逢ひたかつたらうよ……』

と少し愚痴になる。そこへ俥の音がして、妹のお夏が驅付けた、座に入るなり

『オ、お父さん』と死骸の前に泣臥した。

『あゝモウ駄目だ、お父さんはどうして恁麼に急に亡くなられたんですか、せめて息のあるうちに知らせて下すつたら……私は……私は……』と涙の眼を兄に向けた。

『それが急でね、電話を受けて歸つた私ですら、間に合はなかつた位だ、私が歸つたら、モウ昏睡狀態だつた、腦溢血……卒中と云ふ奴だから』

『それでも、諦められない、私は……』とお夏は顔を擡げない新しい悲しみの黒い影が又骨肉の胸を激しく襲つた。

『それもこれも壽命サ、今そんな事を云つたつて仕方が無い、お父樣にしたら此方が——ぽックり亡くなられた方が却つて滿足だつたのかも知れない、宣太郎はまだお前より殘り惜しからうが、是ばかりは誰の力にも及ばない事だから』と母が諭すやうに云つた。

暫くしてお夏もやつと涙を收めて母の傍に來た。

『先月の二十日に私の家へお出になつたのが、あれがお別れだつた、いつに無くゆつくりして、晩の御飯を上つてから、謠曲なんか謠つて、女は謠曲よりも鼓がいゝが、やつぱり鼓を打つには謠曲を知つてゐなけりや可けないなんて仰しやつたが、今思ふとあれが一生のお別れだつた』

お夏は斯う云つて、父の亡骸を見、更に母の顔を見た、蘖がだん〳〵大きくなると、元木は次第に弱つてゆく、私に斯うして體を分けて下すつた人はモウ枯れてしまつた。しみ〴〵と今親の有難さを知つた、眼を瞑ると、父の慈愛の數々が繪卷のやうに現はれる、眼を開くと、そこに亡骸が横はつてゐる——

何處かで鷄が夜鳴きをした。お村は人々の後で小さい欠伸をした。斯かる悲みの中にも時が來ると眠くなるのである。

書感

鈴山 大津準一郎

擬向天闕竭朴忠。十年苦節在蒿蓬。愛國熱心知火熾。慷慨論突氣似虹。夢魂千里外。志存魏闕九重中。豪今古相同否。好把經綸問國翁。菁堂曰。雖喬松在蓬蒿。志氣常衝霄漢、尖

調 大廟恭賦

駿山 奥村市次郎

惟儉惟勤武門昆。欽聰登國有淵源。十階三級蒔茅耳。堯典舜謨笑足論。菁堂曰。雖國基礎實在儉勤、

瓶梅

天籟 草間時福

瓶裏新浮春一枡。臥遊翻勝踏泥。平生竹外相逢客。却向青燈影下看。菁堂曰。見美人亦復不惡、

(◎新話抄)

◇七月の天象(科學世界)

◎水星(辰星) 宵の星にして月始めには日沒後間もなく西に沒すれども、次第に日沒後約一時間に沒す。……月末には……獅子座より……に離れ……に運行す。地球よりの距離は月始めの一・二より月末の〇・九六に至る

◎金星(太白) 曉の明星にして日出前約二時間に東天に現はれ最も著しき光を放つ。天球上牡牛座より雙子座を運行し五日には月と、二十七日には木星と接近す。地球よりの距離は一・二二より次第に增加して月末には一・四一となる

◎火星(熒惑) 日沒後數時間にて西に沒し次第に觀望の便を失ふ。天球上乙女座中を東方に運行し赤色一等星の光輝を有す。十五日には月に接近す。地球よりの距離は月初めの一・二八より月末の一・四八に至る

◎木星(歲星) 曉の星にして月始めには日出に少しく先ちて現はれ、月末に至らば日出前約二時間にて現はれ觀望の便を増す。天球上雙子座附近に在り、七日には月と、二十七日には金星と接近す。地球よりの距離は六・一一乃至五・九四なり

◎土星(鎭星) 宵の星にして日沒後間もなく西に沒し、尚は次第に觀望の便を失ひつゝあり。天球上蟹座中、乙女座に近き所に在りて徐々に東方に運行し、十一日には月と、十八日には水星と相接近す。地球よりの距離は九・九八乃至一〇・一六なり

◎天王星 水瓶座中に至りて徐々に西方に逆行すれども光度小にして肉眼觀望に適せず。地球よりの距離は約一九・三

◎海王星 蟹座に在れども之また肉眼觀望に適せず。地球よりの距離は約三一・〇

賜天覽 六法詳解 法律全書 西園寺侯爵・滿田大審院長題 志田博士校閲 横塚尾崎兩法學士共著
三ヶ月月賦 本書は第一回貳圓貳拾錢及送料、二回拂込の事
法律を知らずして此世を渡らうとするのは船なくして大海を越へやうとするのと同じである法律は吾人の生活に最大の光明を與へ又唯一の慰安を與へる本書は我國法の大眼目を一々例證詳解細説して餘蘊なき點に於て獨り嶄然として群書中に絶して居る長所は一日も天覽を賜ふの光榮を有し増刷又増刷發兌後半年ならずして卅六版を重ねたる事が何よりの確な證據である。
月賦販賣 東京市下谷區西町三 振替東京四貳壹八番 帝國教育學會

財團法人 本科講義録 電機學校 校外生募集 豫科講義録
東京神田區錦町 電話本局七九八

陸軍步兵少佐 櫻井忠温著
縮刷 肉彈 價八拾五錢 送料六錢
肉彈は壯烈なる旅順戰の活劇を描きて實況略多の國語に譯せられ重版既に二百版世界的名著として定評あり
縮刷 銃後 定價壹圓 送料六錢
銃後は忠勇なる士の郷里の美談を傳へて販を重ぬる五十版所謂銃後の人を描き最も實想味に富み人をして回顧無限の感に堪へざらしむ縮刷大好評の盛況を呈す
發行所 東京市麴町三丁目 丁未出版社 振替東京七八四七

小供募集 年齢十四歳ヨリ十六歳迄男子ニテ當地ニ確實ナル保證人ヲ有スル者希望ノ方ハ自筆履歷書携帶本人來店セラルベシ 京城 三越呉服店庶務部

七月號 トモダチ 文學士 寺田精一先生監修 一冊十五錢 六冊税共八十六錢
幼年繪雜誌中拔群の好評 美しい繪と面白い教育お伽噺が滿載 毎號手工附録添付 東京麴町 富士見町一 一葉社

無煙炭一手販賣廣告
長水院無煙炭(粉、塊)
出炭豐富 炭質優秀 價格低廉
露頭附近試掘炭の分拆にて此の結果を得たるものなれば現在採掘中のものはより以上優良なること論を俟たざるべし
價格は精々勉强可仕取纏め多量の場合は特に御相談可致現物先物の契約に應ず
一手販賣 朝鮮平壤本町 株式會社 中村組平壤支店

朝鮮彙報 大正七年六月號 每月一回 定價二十五錢
道長官に對する長谷川總督訓示
共通法に就て 司法部長官 國分三亥
林野調査令要旨 小原新三
國有地の紛糾 和田一郎
朝鮮に於ける演習召集及簡閲點呼の實施
取扱 京城本町 ウツボヤ書籍店

京城衛生社 營業案内廣告
一、痰壺消毒 一、家屋消毒 一、家屋移轉
專賣特許オゾノス球、室內用、便所用

銅、眞鍮線 河本製線工場

驚天動地 催眠術獨習自在 古屋鐵石著 定價郵共參拾貳錢
新案 神經衰弱獨療法 東京芝區琴平町三 精神研究會

株式名義書替に付公告
當會社臨時株主總會に於て增資決議相成候結果本月十五日迄に登録せる株主に對し其所有株式一株に付新株式貳株宛を割當つる事に決定致候間株主名義書替未濟の方は同日迄に必らず書替御請求被下度若し右期日に遲れ候時は新株取得の權利を失はれ候に付爲念公告候也
大正七年六月十日
輸出食品株式會社

墺戰闘艦二隻撃沈

羅馬來電＝二隻の伊太利水雷艇は墺國戰闘艦隊を攻撃して二隻の弩級戰闘艦を撃沈したり（桑港電報）

エーヌ方面戰闘激烈

激烈なる戰闘は目下モンジジエよりオアーズ方面及びヴイリエコテレ森林にエーヌ方面にて續行中なり（桑港電報）

獨死傷六十六萬餘

墺軍側の計算に依れば三月二十一日以來獨軍死傷者の數は六十六萬六千に達せりと（桑港電報）

米政府の對露政策

米國政府の對露政策は何等の變化を見ず隨つて露國に對し積極的行動を執るに際し用ふべき實際の計畫に就いては未だ何等の協定無し國務省の態度は最初この問題の起りたる時と同樣なり（紐育電報）

反過激派運動熾烈
獨逸俘虜の政權奪取説疑はし

西伯利各地に於ける反過激派運動はチエック、スラヴと過激派との衝突を合圖として諸所に呼應し最近又復ニコラエウスクを中心として反過激派の地方機關組織せられ勞兵會の政權を覆さん爲めの秘密準備成りトムスクに於ても亦同樣なりとの噂あり一方ハバロフスクに於ける過激派は自己の政權を鞏固にす可く從貝加爾より勞兵會執政官監理人及びセミヨノフ討伐の極東勞兵軍を招けり獨逸俘虜政權を奪取せりとの報あるも疑はし（哈爾賓電報）

反革命軍に對抗

ニコリスク、ウスリースク勞兵會はボグラニッチナヤに於ける反革命軍に對抗せん爲め同地にある獨墺俘虜に武裝せしめグロデコオ方面に出動せしめし由なり（長春特電）

セミヨノフ軍本部移轉

セミヨノフ軍本部は今回ダヴリヤに移轉したり（長春特電）

支那警備軍隊出動

ニクタ駐屯の支那軍司令官はボグラニッチナヤ警備の爲め一箇師團の出動を命令せしが右軍隊は既に同地へ到著したりと（長春特電）

過軍グロデコオ警備

グロデコオの過激派軍は附近に砲壘を築き嚴重に警備し居れるが同地にある哥薩克は中立を標榜せるも過激派軍に加擔の模様あり（長春特電）

中村検閲使

中村特命検閲使は對馬警備隊の検閲を了へ十四日午後同地より大阪商船安平丸にて下關に上陸し同日午後七時十分發列車にて東上せり（門司特電）

阪谷男講演

阪谷男は十四日午前八時湯崗子温泉より著連直に沙河口工場、中央試驗場等を視察し同午後四時半より商業會議所講堂に於て講演を爲せり（大連特電）

代議士團動靜

代議士視察團一行は十四日午前營口より著連直に市中を視察し同夜一泊十五日旅順に向ふ筈（大連特電）

大倉男著奉

大倉男一行は十三日夜本溪湖より來奉大和ホテルに入り二三日滯在の筈なるが張督軍とも會見すべしと（奉天特電）

楠瀨中將南下

前陸相楠瀨中將は十四日午後六時發列車にて南下せるが驛には官民多數の見送ありたり（安東特電）

陸經理局長南下

陸軍省主計總監は十三日夜旅順より來奉十四日朝安奉線にて朝鮮へ向け出發せり（奉天特電）

陸經理局長消息

陸經理局長は十四日午後五時半安東著列車にて五龍背に到り同地へ一泊十五日午後六時半安東發列車にて南下の筈なり（安東特電）

日米共同新會社 設立計畫進捗

[illegible]（資本金二百萬圓）を近く成立せしめ[illegible]資本金中百二萬圓は[illegible]を爲し之に相當する優先株主とな[illegible]る可き申出あり）にて引受け殘金[illegible]士渡米する豫定なり又第二の事業は米國ゼネラルケミカル會社が[illegible]別子銅山所產硫化銅鑛より硫酸の供給を受く可き契約を締結し最初[illegible]は其試運轉の成績を見たる上[illegible]本體銀行社を設立する計畫なるが[illegible]其れも日米兩國實業家間の交渉は[illegible]

旅順師範學校長

長崎縣師範學校長津田元德氏は今回旅順師範學校長に任命せらる（大連特電）

鮮鐵荷動狀況
出荷增加す

五月中に於ける鮮鐵荷動狀況を見るに發送噸數二十一萬七千百三十四噸、收入六十四萬八百七十四圓にして之を前年同期に比較するに數量に於て三萬四千八百四十七噸（一割九分三厘）、收入に於て二十萬八百五圓（四割五分六厘）の孰れも増加を示せり今其の出荷の主なるものを擧ぐれば

一、石炭（二九、九五四）二、木材（一九、四一〇）三、米（一七、八八一）四、鹽（一一、〇〇九）五、豆粕（九、四〇一）六、鑛石（八、三五七）七、石材（八、一六八）八、大豆（七、四四七）九、雜貨（六、九四五）十、セメント（四、二五三）十一、鮮干魚（二、九二六）十二、煉瓦（二、二三〇）十三、薪（二、一七三）十四、煙草（一、七九六）十五、木炭（一、七二二）十六、石油（一、二四七）十七、黒鉛（一、二二四）十八、綿以（一、一二三）十九、肥料（九二四）二十、石粉等にして内主要貨物の出荷狀況は

▲石炭 一般家庭用著しく減退したりと雖諸工業の隆興に依り益々需要促進加ふるに寺洞美林發鎭南浦行無煙炭も出荷良好にして一萬餘噸に達し輸送殷賑を極め總販量に於て前年同期に比し二千五百三十五噸を増加し主要貨物中又首位に上れり（安東對院鐵朝鮮線發著貨物數量は控除したるも本月より加算す）

▲木材 建築界多閑季の後を承けて一般活況を呈し且つ諸工業の振興に伴ひ搗て鴨綠江の筏材も漸次流下の量を増し輸送活氣を帶び前年同期に比し六千五百八十二噸の激増を示せり荷筋は新義州安東發鴨綠江材依然其の首位にありて約九千五百噸を算し殆んど全線各驛へ分布せられたり就中南大門、平壤、龍山、兼二浦、大邱、鎭南浦等は其の大なるものなり

▲米 内地市場に於ける米價は益々昂騰するのみなるを以て政府は地方官憲へ訓示し農家の賣出を勸誘せしめ或は米價の上騰は一に期米市場の取引より生ぜしものなりとし全國取引所に對して立會中止を命ずる等種々の手段を講ずるも更に何等の効果なく却つて調節策の發布毎に前途供給不足の念を助長せしめ加ふるに嚴なる干渉は自然買付を手控へる爲輸送力の不足と相俟ちて市場への廻著を少からしめ價格は歩一歩と上押の趨勢を示したり爰に於てか政府は遂に最後の手段として月央外米管理令を發布せり（未完）

大阪だより
商船の拂込と增資

大阪商船會社は七月一日新株第二回の拂込をなし更に引續き三四回の拂込を斷行し結局增資するに至るべしと觀測されつゝあるが今其の必要の有無如何を斷せんに同社の註文船第一期分の殘餘は川崎三菱其他に對し十九隻十二萬九千噸にして何れも明年二月迄に進水する筈にて此外最近三菱造船所より八月契約にてストックボート一隻購入の契約あるが此等の船舶は米鐵一、二次の交換にて材料豊富となりたれば豫定通りの進捗を見るべしと云へるが同社が右

△新船に要する 資金は先づ三菱より購入すべきストックボートは一噸八百二十五圓にして八千四百噸なれば六百九十三萬餘圓を要し其他の船舶は註文の時期より察して噸當り五百圓見當と見て總額七千七百四十五萬圓を要する計畫にて都合合計八千四百三十萬圓を新船購入費に要する譯なり此内千八十四萬九千餘圓は前期末迄に内拂金として支拂ひ居れば結局七千三百五十萬圓は來年二月迄に支拂ふべきものなり是れ即ち

△增資問題の醸酵 するに至りたる所以なるが同社前期末の考課狀を見るに有價證券貸金預金未收入運賃各支店代理店勘定航路補助其他政府未收入金未收入保險金及び金銀在高を加へて合計三千七百萬餘圓の現金を有し居れるも内一千四百萬圓の有價證券の處分は差當り困難なれば先づ自由に使用し得べきは二千二三百萬圓内外なりと、而して今期の業況を見るに利益は

△二千二三百萬圓 にして之より戰時利得税三百萬圓を差引き殘額二千萬圓内外と豫想し得べきが株主の配當は六割位に止むべく此の分九百三十萬圓にして外に賞與金手當金を併せて彼是千萬圓を要すべく結局二千萬圓の營業剩餘金を有することとなり又來期に於ても利益は相當增加すべければ上記の計算を以てせば二千五百萬圓内外の剩餘金を出すべければ是を内輪に計算するも本年上下兩期を通じて三千五六百萬圓の剩餘を有するに至るべく之に銀行預金其他二千二百萬圓を加へて合計五千八百萬圓は本年末迄に社内保留可能たるべきものなり而して明年二月迄に支拂ふべき船舶代金七千三百五十萬圓に對し前記剩餘金全部を充つるも尙ほ一千五百萬圓内外の資金不足する譯にて米鐵交換による造船の進捗を推斷したる同社は早くも如上新株第二回の拂込を徴する事とせるが該六百三十一萬二千餘圓を差引くも尙九百萬圓の不足なれば下半期中更に三回の拂込を行ふべく最終の拂込をなせば新船建造費は三百萬圓内外の不足を生ずるに過ぎざれども同社は前記第一期計畫の完成を待ちて更に五箇年繼續の三十萬噸

△新造船大計畫 あれば從來進取的態度を持したる其の遣口に鑑み明春第四回の拂込み完了を待て倍額の一億萬圓程度に增資するに至るべき乎（大阪支局）

東拓新株景況

京城に於ける東拓新株の募集は十三日より朝鮮銀行本店に於て申込みを受くる事となりしが相當氣受けよく十七日の締切までには可なりの應募を見るべし

正米市場贊成
足立東拓技師談

京城に正米取引市場新設の計畫米商間にある事は間接に承知しゐたるが東拓の如き米產者として市場の設置を如何と見るに要するに贊意を表するに吝かならず乃ち正米市場出現して日々の公定相場確立し相場の激變並に區々に亙れるを防ぐに至らば米產者側が持米を放賣するに際し特に高値に放賣して相當以上に利益を收むる如き事は不可能なれど然も遺憾なる賣り出じは絶對に避け得らるべく結局正米取引の健全なる發達を見るに至らんと思惟す彼の先物取引をなすや否やの如きなす事を當局にて認容すれば素より可なり若干の弊害ありとてその許可を經ざるも亦可ならずやと云ひ得べし

殖銀創立委員

朝鮮殖産銀行の創立委員は總督府にて銓衡中にて十七八日中に發表の豫定なるが委員は約三十名を算し内地朝鮮に於ける金融界の名士を網羅すべく大藏省銀行局長、總督府の財務局長東拓鮮銀殖銀興銀各總裁第一安田卅四その有力各銀行頭取等も委員たるべし尙ほ密接の關係ある各農銀支配人は都合上委員たらざるべく農銀を代表しては各銀行長委員を託せらるゝ由

學校定期檢査

京城府土木係にては一兩日中より學校組合の管理に屬する府内女學校小學校及び普通學校に對する定期檢査を執行すべく主として運動器具校舍建物の安危狀態を檢査改修するに在りと

繰綿新設許可數

全南道にて繰綿工場の新設又は擴張を出願せるは四百臺の多數に達せるも道廳にては生產棉花の數量に鑑み最大限度として三井物產鈴木商店日棉及び木浦棉業等に對し總計一千八十臺を許可し今後は將來の生產棉花の増加を見ざる限り絶對に許可せざる方針の由なるが既設工場中休業せるものあるを以て之が繼承を出願する者にして相當の事情あるときは或は其の繼承を認むべきかと

英國外相の演說

倫敦來電＝英國外相バルフオーア氏は萬國商事會議に參列せる日本委員の爲めに催されたる午餐會の席上に於て述べて曰く若し現下の戰爭より必要起り吾人をして聯合國に對し新たなる努力を求むるが如き場合ありとせば日本が之れに對し充分義務を履行すべきは予の確信する所なりと（桑港電報）

復辟黨運動開始
徐世昌氏を大總統に推擧す

雷震春、萬繩栻等の復辟黨は頻りに奉天督軍張作霖等の北方督軍に對し自黨より大總統を選出せんとする運動を開始し先づ徐世昌氏を候補者とし若し徐世昌氏にして復辟に參加せざれば他に復辟贊成の士を選み是れを大總統に推し只管復辟實行の第一段に成功せん事に努力し居れり（北京特電）

多島海航路開始

木浦港と務安郡各島嶼間の交通開發の目的を以て木浦居住藤森利兵衛氏の經營により客年來發動機船湖南丸を就航せしめ居りしも經營難の爲め一時休航の已むなきに至り居りしが六月八日全南道より年二千圓務安郡より四百圓の補助を爲すべき指令を受けたるを以て從前の通り湖南丸を以て今後左記の通り航海を開始するに至れり

▲航路北廻 木浦發押海島牛島飛禽島荏子島▲同南廻 木浦發押海島安佐島[illegible]長山安昌島▲回航日 毎月一、六の日六回乃至七回北廻三、八の日一回南廻

新星發見

日蝕觀測の爲めに島島に赴きたる志田博士外東京天文臺員の一行は東經十八度四十分の赤道上に一等星の光を有する新星を發見したり（東京特電）

吃音矯正講習會

朝鮮敎育研究會に於ては八月十三日より三日間南大門小學校に於て敎員約二十名を講習員とする吃音矯正講習會を開き吳鎭守府將校私立淡水小學校長緒方正雄氏を講師として聘する事となれるが緒方氏は別に吃音患者の爲めに八月七日より十五日間南大門小學校に於て矯正會を開き講習員約三十名を募集の筈なり而して會費を九圓とし講習員の資格は內地人は尋常小學三年以上朝鮮人は國語を解する者に限り殊に貧困者は學校長又は紹介者の證明に依り會費を半額又は免除せらる可く申込は七月五日迄にて朝鮮研究會に於て一切の事務を取扱ひ居れり

三菱の北鮮發展

三菱製鐵株式會社にては今回北鮮地方所有鑛區の採掘に著手すると同時に採鑛用諸物品の供給並に鑛石の處置等の爲め元山に出張所を開設することゝなりたるが本月初旬より咸南端川郡の鐵鑛三十八鑛區江原道淮陽郡の鐵鑛三十鑛區に大々技師坑夫多數を派し採鑛準備中にして鑛石は悉く內地に送附精錬する筈なりと

人事消息

▲德川中將 同旅少佐、十四日夜入京朝鮮ホテルへ ▲吉澤俊太郎氏（東京三井物產社員）同上巴城館へ ▲中井陸雄氏（朝鮮無煙炭會社技師）同上不知火旅館へ ▲尾崎虎三氏（黃海道第二部長）同上 ▲嚴竹治氏（滿洲四平街電氣會社員）同上笑福旅館へ ▲櫻井六郎氏（德島山陽製鐵製鍊課長）十四日夜渡京北行 ▲中野康也氏（同製鐵會社庶務課長）同上

百聞百種

追々暑くなつて來るから臺灣の話をしよう、臺灣はサゾ暑い事だらうと思つてゐると此間迄は毎日雨で臺北の寒さと云つたら迚も御話にならねと零して居る▲湯地警視總長も臺灣へ赴任して見て內地の方が氣溫が高いと云つてるから嘘でもあるまい▲二三日前內地から歸つて來た今關天彥氏は內地より朝鮮が暑いと云つてるから朝鮮は臺灣よりも暑いと云ふ結論になる、道理で暑い▲その天候も明石將軍が臺灣總督に任命があつてから晴れて來たので莫迦に新總督の受けがよいそして豈天候のみならんや他の方も晴れさせて貰ひ度いものが多々あると云つてる▲暑い臺灣へ赴任と聞いた丈けでも暑苦しい感じがするがまだ行きもしない內から『多々あ』なんかと重荷を背負はされて將軍もサゾお暑い事だらうと同情する▲鐵商店問題で一部の者は新聞に出た爲め善後策が困難になつて來たのだと零してゐるさうだが又一部の者は一般に鐵の不正手段が知れなかつたなら此上朝鮮の脅威本は內地へ逆流する處だつたと云つてゐる者もある何にしても暑いこつた。

◇第…◇ …ミラ… 黄金館 京城

ニッポノホン

凡て、新軌軸也

品質優良無比の ニッポノホン 鷲印レコードは 更に一大面目の改善を施す 吹込歌曲の撰出に、演奏者の顔觸れに 而して歐米第一流吹込技師の招聘に―

六月の新譜が、出ました

一、こんな面白い新レコードが出たが
一、こんな所が、吹込れてあるか……
それには、讀んで直ぐ解かる。日蓄月報（六月號）を御覧下さい

今直ぐ、當店へ 又は最寄の特約店、販賣店へ御申越次第何程でも無代進呈申します

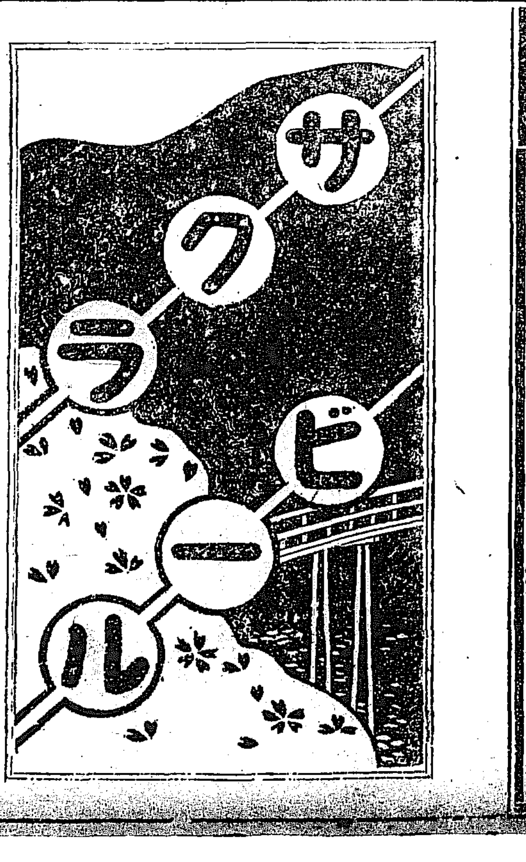
之の外、歐米有名曲種、支那、台灣、朝鮮、琉球レコード有之、實用向、學生用として「英語教育演習レコード」發賣中居候。

一、義太夫 赤垣出立（兩面三枚） 竹本彌太夫
一、同 忠臣藏六段目 竹本雛太夫
一、浪花節 加賀 菊 雲甲齊虎丸
一、浪花節 小栗判官車引 岡本松旭
一、琵琶 楠中佐 美也田乔洲
世界的ピアニスト
一、ザレスカ夫人吹込 Vales Ges Dar（ショウパン） 6th Rhapsodie
一、實生流表藝…松虫（松本長）一小唄サイ〳〵節と追分（梅本松翅）等、彩華絢爛を極めて、他に比類なし

鷲印兩面盤 改正定價 壹枚金壹圓貳拾錢

歸國みやげ、お夏求めの節、特に鷲印と御指定を乞ふ

朝鮮京城本町二丁目廿九番地 株式會社 日本蓄音器商會 電話 一二八三番



『醇良』

此二字を大和心の實質は遺憾なく許し盡されて居ります

銘酒 大和心 發賣元 澤之鶴 特約店

城本町一丁目 佐藤牧商店
龍山漢江通 佐藤牧支店
龍山陸軍糧秣廠內 佐藤牧用達部

福岡支店開設

洋紙類一切 クロース類名刺 製紙原料

如何に多數にても亦何枚の端數にても廉價に迅速に大勉强仕り候

大正七年六月十五日開業

特約直販賣店
王子製紙株式會社 富士製紙株式會社
東京板紙株式會社 株式會社小倉製紙所
梅津製紙株式會社 日本加工製紙株式會社
北越製紙株式會社 豐王製紙株式會社
其他各製紙會社

歐米洋紙直輸入發賣元

福岡市博多行町八番地 株式會社 博進社洋紙店 電話（特長）十九番 振替口座福岡六十番

東京本店 神田區錦町一丁目
大阪支店 東區瓦町二丁目
名古屋支店 西區玉屋町二丁目

…[illegible]が[illegible]な進捗し先づ日本側の有力者にて引受くる筈にて其をアチソン氏に交付する筈にて之が[illegible]業株式會社（資本金千七百萬圓）…るが如き多量の電氣を要せず）に…に會社の創立に著手する豫定な[illegible]

アチソン、グラファイト株式會社内五萬圓はアチソン氏が現金拂込が設計に關し今月末に松浦工學博士…なり該事業は住友氏の經營に係る…て目下米國政府が右發明に依大砲…病第三事業は資本金一千萬圓の日…

●公會堂建設について 一人の不同意者無し

◇維持經營に關しての成算もある

京城商業會議所 釘本副會頭談

京城商業會議所副會頭釘本藤次郎氏は公會堂併置同所事務所建設に關し議漸く進捗せる今日世上に誤解なからん事を希ひ左の意味を語れり曰く『京城商業會議所事務所新營に伴うて

圖府公會堂を併置したら宜からうとの議を起して種々奔走の結果漸やく議纏つて近く出現されようと言ふ運びになつた事は全く有識者賛助の結果と我々は非常に感謝してゐる次第である、所で世上では種々本件に關する臆説を爲すものもある樣だが元來會議所は始め約七八萬圓を以つて

◇公會堂と共に會議所の事務所を建設しようと言ふ考へであつた而して段々調査研究を遂げて設計をして見ると經費が増加し約十三萬圓を投じなければ少くとも時勢に適應するものを得られないと言ふ事に議した譯であつて既に大部分の寄附金も集まつてゐる樣な現況である一部の方面には或は本件に關し

圖不同意を表する向がある とか或は反對説を唱へるものがあるとか云ふ樣な説もあるが之れは全く一片の誤解に過ぎないのであつて事實は寧ろ其所に一人の不同意者若しくは反對者を有して居ないのである即ち長谷川總督を始め鮮銀、東拓、滿鐵は勿論銀行集會所に加盟されてゐる其他の法人團體に於ても

◇總て滿腔贊同の意を表され應分の寄附金を提供されてゐる有樣だから其の間反對説等憶測の餘地が無いと言はねばならぬ乃ち自分達は徹く公共觀念を強うして奮勵努力すべく三十萬市民の爲めに公會堂の實現を期すると共に之に關する問題に對しての奔走は敢て厭ふ所ではない、其れから公會堂

圖建設の曉 に於て其の維持經營を奈何にすべきやと云ふ事に關しては目下夫々研究中であつて正確に『どうする』と云ふ事は今言へないが維持經營に關しては左程の問題でもなし又相當の腹案は持つて居る又維持費が年三四千圓もかゝる樣な斷定をする向もあるかは知らないが

◇自分達の採算では そんな多額を要しない燃料、燃料等は使用者に負擔して貰へるから後は掃除人位の所に經費を要する丈けであつて年額六七百圓、一千圓もあれば十分だらうと思ふ修繕費の如きは成可之を要しない事になすと云ふのが公會堂設計の要旨であつて裝飾はなくとも

圖堅牢なる ものを設置したいと云ふのが自分達の最も希望し且實行を期してゐる所である』

因に既報本問題に關し東亞煙草會社、第一銀行、百三十銀行、十八銀行、漢一銀行等の不贊成者の如く記せしは誤聞に付訂正す

●米人の篤志

米實業家イーチハヤ氏●

米國實業家イーチハヤ氏は過般朝鮮觀光を終り近く歸米せんとするに當り朝鮮に於ける内鮮人兒童教育に關し特に感じたる處ありとて今回鈴木度支部長官の手を經て朝鮮教育研究會に對し金六千圓を寄附し來りたる依り之をスタンダードコマンシャルドレーテングマオボレーションに託し之が利子を以て教育上最も有効なる調査研究に資する事となれり

●伊澤先生 記念碑建立

我國に於ける普通教育を初め音樂體操、盲唖、臺灣教育、吃音矯正等に非常の功績ありし貴族院議員伊澤修二先生昨春物故せられたるに付伊澤先生の

◆◆傳記を 編纂し且東京及び先生の郷里長野縣高遠町に記念碑建設の目的を以て記念事業會を起し故人と親密の關係ある湯本武比古、高橋作衛、小西信八、丸尾錦作氏等發起人となり德川家達公、大隈、鍋島侯、平田、加藤、田尻、金子、三島子爵其他朝野多數名士贊助の下に事務所を故人の

◆遺業たる小石川樂石社内に置き會員募集を開始したるが贊同者は金三圓以上を添へ七月末日迄に申込まるべしとの事にて目下續々申込者あり少くも五千名以上に達すべき模樣なりと

◆水を飲むな 蠅を殺せ

傳染病流行の時季が來た 攝生と注意

◇胃腸を惡くしないやうに ◇患者の早期發見に努めよ ◇いま京城に傳染病患者が八十一名ある

京畿道警務部 濱野衛生主任談

昨今京城市内に於て腸チブス及びパラチブス患者の發生が頗に増加し五月は腸チブス十九人パラチブス八人であつたものが六月一日より十三日迄にて既に腸チブス三十二人パラチブス二十七人と云ふ

▼▲多數の患者 を發生して居る而して現在患者は腸チブスが四十五人パラチブスが三十六人計八十一人ある此病氣は年々四季を擇ばず多少の患者が發生して居るが初夏の候より雨季に際しては頗る増發するが例である腸チブスパラチブスは誰れも知る如く

▼▲消化器傳染病 で昨今の季節は天候兎角陰鬱であつて且胃腸を害し易く恰も梅雨季に入つて細菌の繁殖に最も好適の季節であるから大に警戒を要する事である患者の狀況が右の如く日々激増の趨勢を示し順化院に於ける收容患者のみでも

▼▲現在四十四 名あつて同院病室の狹隘を訴へ且看護婦が不足する故に臨時に看護婦數名を募集して居る有樣である故に此勢を以て進み行く時は今後或は意外の大流行を來す樣のことなきやと深く憂慮する次第である之に對し目下警察に於て

▼▲豫防上施設 し居る事は患者の早期發見を圖る爲め戸口調査を勵行し飲食物殊に牛乳、清涼飲料水、氷雪及び未熟腐敗の果實の販賣に付嚴重の取締を行ひ且蠅の驅除溝渠下水の清潔法、及び消毒等に努めて居るが此際一般に注意を望む事は飲食物に對する注意殊に飲料水である井戸水や川水は一見清澄で淨水の如く見ゆても或は

▼▲チブスの病毒 が侵入して居るかも分らぬ故絶對に飲用せぬ事若し外に飲むものがなければ充分に煮沸して飲む事にして貰ひ度い水道水は此點に就ては安全であつて水道上水を用ふると云ふ事が是等消化器傳染病豫防の根本義であるがさりとて

▼▲暑い時分に 俄かに冷たいものを飲み又多量に用ふる時は之れが胃腸を害する原因となつて是等の病氣に罹され易い事となるから之れも戒しめねばならぬ其他の飲食物に就ても前に述べた通り氷雪、ラムネ、サイダーの類も多量に飲めば矢張胃腸を害する

▼▲未熟腐敗の 果實類を食うてよくない事は云ふ迄もないことであるが又市内を賣り歩く野菜類は一見白く綺麗に洗つてあるが多くは不潔なる小川又は泥溝で洗つてくるのであるから是は誠に危險千萬である是等は清水にて

▼▲十分に洗ひ 又は熱煮して用ふる必要があるそれから蠅であるが之は詳しく述べずとも蠅が傳染病の恐るべき媒介をなす害蟲である事は皆人の知つて居る處であるから極力之を驅除する事に努めて貰ひたい本年は昨年に比し

▼▲蠅が多い樣 である之は戸口の増殖に伴ふ自然の結果であらうが近頃は一般に蠅に對する戒が緩んだように思はれる京城府でも數年前には蠅の驅除費に一箇年三千圓を計上して居つたが本年は事業經營の都合上一千圓に減額されて居るしかし

▼▲蠅の驅除と 云ふ事は府の施設のみに待つべき事ではない個人衛生としても是非之に努めねばならぬ事であるから十分に勵行して貰ひたい

因に昨今は市内にて一日の發生數腸チブス、パラチブス合せて一日に七、八名乃至十名以上を發生し十三日の如きは一家四名のパラチブスを出した家もある府當局では之れが消毒其他飲食物の取締等に忙殺せられ居るは全部非常取締の爲である

●海が燃える 山口縣彦島の石油倉庫火災

十四日午前十時頃山口縣彦島貴田石油會社倉庫より發火し今尚熾んに燃燒中なるが同倉庫には石油、揮發油、鯨油等約六萬箱を貯藏しあり既に其三分の一を燃燒し燃ひ殘りの石油箱はドシ〳〵海中へ投込みつゝあり海上爲に

◆炎々たる 火の海と化し凄烈を極む、急報に接して馳け著けたる彦島、下關、門司等の消防組百方消防に努力しつゝあるも火勢猛烈にして紅焰炎々天に沖しつゝあり損害

◆約二萬圓 の見込にて火元は倉庫内とも云ひ或は倉庫外とも云ひ目下調査中因に同倉庫に隣接せる内務省の檢疫所日本建に燃え移らんとせしも幸ひに風向變り僅かに難を免るゝを得たり（十四日午後三時門司發電）

●京城府徽章案

京城府に於ては過般來府の徽章圖案を其の部内に募集しつゝありしが愈々決定の運びに至れり別圖の通り城壁を象りたる圓形を以てゴジック式『京』の字を圍みたる紋にて寸法其他一應府協議會の協贊を經たる上近く告示すべしと

●平壤の火事 負傷者を出す

十四日午後五時五十分平壤旭町通洋家具商堤收七方より發火したるが折柄西風烈しく火勢凄じかりしも兵隊、常備消防隊義勇消防隊全部出動し全燒三戸半燒三戸にて六時三十分鎭火したり消防手其他重輕傷者數名あり發火原因損害額等は目下取調中なり（平壤電話）

●模範留學僧侶

‖京都花園學校遊學中‖ 沈龍眼君の事

朝鮮僧侶の目下京都に留學するもの臨濟大學に三名、花園學院に三名都合六名なるが花園學院の第二學年に在學中の沈龍眼君（二七）は成績拔群、學術優等

◆品行方正 の廉に依り去る五月二十五日附鮮總督府より留學生の模範として旌表されたる同人の實家は平北の農家にして父は早世し今年六十二歲の母生存し六人兄弟の末の子なるが平北妙香山普賢寺の末寺たる東林寺

◆◆宋海和尚 の徒弟となり留學を命ぜられたるものにして同人は最も經説に長じ曾て釋尊降誕會には京都市の公會堂に於て滔々釋を揮ひ滿堂の聽衆をして拍手喝采せしめたることあり

●京城産婆會

第四回京城産婆會は十五日午後六時より若草町曹洞宗別院庫裡に於て開會の筈にて總督府醫院より醫官出張一場の講話あるべく又市内開業の婦人科醫師二三氏も出席すべし

●驚く程强度の 氣鬱症（ヒステリー）

乳飲み兒を負つて轢死した母親

◇身體に火を付けかけた事もある

京城府漢江通十一の二〇南上工事中川政雄の妻よし（二八）が二女たか（二つ）と共に轢死を遂げたるとは夕刊所報の通りなるが記者はこの慘事を發見したる當時中川方を訪ひたるに母子の屍體は未だ運び込みたる模樣もなく家の中は恰も假葬したる如く同樣なり依つて隣家なる田中某方を訪へば恰も今年五つになる中川の長女あり坊女は其子の頭を撫でつゝ『まア飛んでもない事でしたわね御亭主さんは今不在ですが出先きで此報知を聞いてドンナに驚いたことでしやう私の口から入樣のことを兎や角申すのは何うかと思ひますが死んだ内儀さんは驚くほど强度の

◆ヒステリー 症で二六時中途方も無いことばかり口走つてゐました中川さんは最近滿洲から來たので始めは小學校の附近にゐましたが其當時から内儀さんは度々自家に來て『近所の人が

◆私が姦通 してゐると惡口を云ふので若嬶くて仕方がない』と泣してゐました當時は自家でもヒステリーと云ふことを知らなかつたので『然う云ふ譯なら恰度隣家が空いてゐるから引越したら好からう』と奬めて

◆今の住居 に引越させたのです夫が恰度先月の下旬ですからまだヤッと十五日足らずにしかなりません所が此方へ引越してからも矢張り人が惡口を云ふと申しますし甚だしいのは軍隊の喇叭が鳴つても『アレは私が姦通してゐると云つて吹き立てるのだ』など申しまして

◆手が付け られません斯樣な調子ですから御亭主さんも留守を案ける時は乾度『宜しく御賴み申します』と賴んで行かれるのが例になつてゐますが内儀さんは平生から死なう〳〵としてゐたらしく一度も石油を持ち出して身體に火をつけようとしたことがありましたそれで私の方でも

◆目の屆く 限りは注意もしてゐたのですが遂々あんな事になつて御亭主さんに氣の毒でなりません轢死の前晩は十時頃末の女の子を負つて『一寸出て來ます』と近所の人に挨拶して出たのださうです初め私はそれを知りませんでしたが

◆殘れた女 の子（長女）が『母ちゃんが居ない〳〵』と泣きながら自宅へ訪ねて來たので始めて内儀さんが外出したことを知りました然し其時は買物にでも出たことゝ思つて格別氣にも止めませんでしたから自家では其儘寢て了ひましたが三時頃

◆目が醒め ましたので念の爲め樣子を見に參りますと何うしたものかまだ内儀さんは歸つて居りません、そこでヒヨッとしたら……と思ひ付き心配でく〳〵なりませんので今朝方（十四日）憲兵隊へ屆けて出ますと『實は夜前轢死を遂げた母子がある

◆何處の者 とも判らず困つてゐたが夫れで其の母子に違ひない』と云はれて吃驚しました御亭主さんは今夜（十四日）歸つて來る筈ですがアノ慘酷たらしい死樣を見て何と思ふでしやう』と

死者の夫中川政雄は漢江通り土木業寺尾組に雇はれ是迄忠北提川郡の

◆道路改修 工事に從事しゐたるが既に數日前同組との關係を斷れ一旦歸京したる上跡始末旁々再び同地に出懸けたるものなりと

◎ロ ズガーデン

一昨日の夕刊二面にある通り今日から朝鮮ホテルの三百株の薔薇が美しく開いた處でローズガーデンが開かれます

◎産婆看護婦試驗問題

此程京畿道に於て施行したる第六回産婆及び看護婦試驗問題左の如し

▲産婆

一、骨盤を形成する骨の名を記せ
二、手の消毒法を問ふ
三、産褥に於て食物衣服及び惡露に對する注意を記せ
四、姙娠の確徴を列記せよ
五、胞状奇胎は如何なるものなりや其の症状を記せ
六、初生兒假死に對する注意を問ふ

▲看護婦

一、人體を構成する組織を問ふ
二、營養器の名稱を列記せよ
三、七大關節の名稱を舉げよ
四、芥子泥の貼用法
五、溫罨法（プリースニッツ氏罨法）を問ふ
六、骨折及脫臼の救療を記せ

（愛讀者の特權）

本券持參の方に對し一名限り卅錢の木戸を廿錢に割引致候

東京 相撲 木戸割引券

京城日報社

釜山興行中

府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ屠獸場使用料條例中左ノ通改正ス

大正七年六月十五日 京城府尹 金谷充

京城府條例第四號

大正三年京城府條例第十四號屠獸場使用料條例中左ノ通改正ス

第二條中左ノ如ク改ム

一 牛 一頭 金一圓五十錢
二 馬 一頭 金一圓
三 羊 豚 一頭 金五十錢
四 犬 一頭 金二十錢

附則

本條例ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臨時 土地調查局 購買

一、罫紙 土名寄帳用紙 外二點

詳細ハ十五日以降ノ朝鮮官報ニアリ

種子賣出し

純粹魯桑 尾張大根 紫雲英

定價表進呈す 賣捌店募集す

㋐ 愛知縣尾張國小牧町 種苗農園

紳士の頭髮を飾る 高等煉香油 二葉ポマード

棒チツクを要せず調髮は思ひのまゝ 貴婦人は申に及ばず到る處で高評

大阪久寶寺町 化粧品問屋 角倉支店

質 （大口歡迎）

黃金町長橋町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱

かぜに良し ねつに又よし ヘブリン丸 ハカリ印を忘れ給ふな

登錄商標 ハカリ印

大阪北濱 本舗 參天堂 電話本局長 一二〇〇四 一二〇〇五

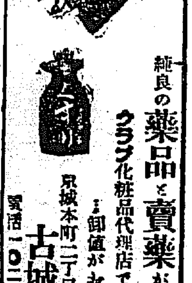
漢江 舟遊びには 龍山遊船俱樂部

△御一報次第參上▽ 龍山電話一〇番へ

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます

クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです

京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二三番 振替七三三七番



漢江遊船 ㊡ 共樂社

舊龍山元町四丁目漢江畔電車終點 電話五二八番 社主 富山武路

建築金物土工用具一切

八角鋼並ニ黑鉛用金網

鐵鋼金物製作販賣

地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計リ可申候

直輸入商 京城本町一丁目 佐野彥藏商店 電話百六十三番 振替京城一二〇番

支店 開業御披露

族內御遊に便利なる鷺梁津人道鐵橋傍なる宋子爵別邸にて十五日より開業仕候庭園は牡丹芍藥西洋花合が眞盛りに漢江淸流麻浦龍島の畫の如き白帆往來の風景一望に納め遊船の準備有之園内に備へし殊に料理は漢江名物新鮮の川魚一切を漁業者と特約致候間本店同樣御用命の程伏して願上奉候

○鯉あらい廿五錢 ○鯉こく廿五錢
○鰻丼六十錢 ○吸物廿五錢 ○天丼卅錢
○親子丼卅錢 ○鮎鹽燒卅錢

會席御料理 鷺梁津宋子爵別邸 漢江橋側 梅の家支店

胃腸病にタラコン

普通胃腸の藥は只だ一時の消化を助くるか無理に胃液の分泌を促すか又は胃液を中和するだけですが此タラコンは微妙なる胃腸の筋を引締めて其活動を順調にし胃液を整へ消化を十分にして吸收を好くし本統に健全な身體となります胃腸加答兒、胃腸アトニー、胃擴張、胃痙攣、常習便秘、常習下痢、胃痛、胃潰瘍等苟くも胃腸病に苦む方は是非御試し被下タラの一種峻烈なる刺戟は如何に頑固な長年の胃腸病でも著效があります

◎散藥五十錢一圓二圓◎煎藥一圓一圓九十錢◎送料八錢海外卅錢

本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園（電話小石川二九五六）（振替東京二〇〇二二）

易斷

高島易斷本部主事高島香明先生出張

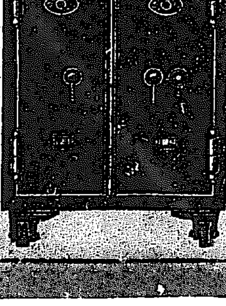
受付 午前八時より十一時まで午後三時より十時まで

場所 京城旭町一丁目ノ出湯前（電話一五七二）

神易協會 高島易斷本部

金庫を備へ付けらるゝ位の人にして竹内式ベント式を知らざる人は恐らくあるまい

京城本町 熊平支店 電話長六二四番三二一五番 振替京城一二二番



内科 外科 小兒科 花柳病 皮膚病

京城本町四丁目（元金井眼科醫院跡） 内田病院 電話三一六番

◇…◇九…◇密… 日時 六月十四日公開より（午後六時開場） …社 報

妻の心（八）

小林蹴月作　武内桂舟畫

（二）の四

『今日は一日、降り祭らしいな。商業と云ふからには、どうせ静かに精神を養ふのが目的だからね。は、は、酒の事〳〵。若龍、酒の馳走なぞは何でも關はんから、なとビーアなと早く持て來るやうに命じなさい。』

『まあ、貴郎は、お顔も碌々お洗ひにならぬ前から、酒々ッて、宛然お酒で死んだ亡者見たようだわね。』

『勿論さ。酒なくて何の己れが美人かなだ。酒あり美人あり、而して此の雨の日に於てこそ、初めて人世の情味を感知する事が出來ようと云ふもんだからね。そりや然うと、若龍、吾輩が先刻、夢……現のやうに聽いて居つたが、お前その邊の廊下の所で、何やら男の客と咄しとるやうな聲がしたやうだね。』

『まあ、能くお眠てらつしやると思つてましたに、貴樣、御存じだつたんですか。』

『そりやお前、心がけある武士は、霜降る音にも眼を覺ますと云つてね。』

『貴郎、御存じなら申しますけれども、昨晩妾們の寢る時分になつてから來たお客様があるでせう。それが貴郎、今朝廊下でお目に懸つて見ると、其も深川亭なんかで終始お目に懸つて居ますし、貴郎も無論御懇意の何で在つしやる櫻井さんなんですよ。あの、商業銀行の支配人代理とかを勤めて在つしやる……。』

『なに、一寸待てよ。商業の櫻井、そりや飛んでもない男が來合して居たものだね、彼りやお前、お前達の眼から見たらば、吾輩の普通の懇意位に思つとるだらうが、櫻井順吉郎と云つて、吾輩の家内の從兄妹とは、切つても切れぬ從兄妹同士になつとる男だ。いや、其奴は大變な奴に目付けられたもんだが……そして、お前、吾輩が來て居るなんて事は云やせんだらうね』

町川は酒どころの段ではなかつた。表面は怎麼に强い事を云つても此の事が若し櫻井の口から自分の家庭内に暴露しようものならそれこそ由々しき一大事である…其處は、何と云つても小糠三合持たぬ悲さで、氣に止めまいとしても止めずには居られないのである。

『云ひましたわ。どうせ隠さうと爲たつて、宿帳を見れば、直分るから駄目だと被仰るんですもの。』

若龍も、今となつては、無論町川の方が大切の旦那筋に違ひないのであるが、櫻井とても、決して只のお客ではなかつたので、偶然邂逅つた嬉しまぎれに、つい本統の事を打明けて了つたのである。腹では後悔して居るかも知れぬが既う取返しの付けやうはない。

『では、吾輩の事を云つて了つたんだね。』

『わるい氣で云つたんぢやありませんけれども、つい……。』

『其奴は、愈々降參したな。そして、櫻井はまだ彼方の座敷に居るのかね。』

『付うだか知りませんけれども、折角の所をお邪魔するやうでも好くないから、お目に懸らずに行くゆゑ、後で宜く申して呉れとの事でしたわ。なか〳〵粋の通つたお方ですわね。』

『いやにお前は、櫻井ばかり褒めとるな。尤も吾輩等から見ると、年も若し、男振も新俳優然として銀行員だけに金の切れ離れも可いから無理はないけれどもな。』

『そんな厭味を被仰るもんぢやなくてよ。それよりは貴郎、櫻井さんがお宅の方へ、此の事をお告げになるやうな事はないでせうね。』

『其處が問題だて。』と、町川は少時黙と腕を拱き、此の人には似合はしからぬ青い息を吻と吐たが、『成程、考へて見りや、櫻井の居る銀行の監査役で、島田とか云ふ奴が、此の土地に別莊を持とるといふ話だから、大概其處への用があつて來たのであらう。併し、それにしても見付る奴に事を缺いて彼奴の目に止まつたと云ふのは、怎麼にしても間のわるい話だ。』

『何とか今の内に、口止の策をお講じになつたら付うでせう。』

若龍の一身に取ても、若し此の事が町川家の一問題となつて、落籍の相談がおぢやんになるやうな事があつては、掌の珠を奪に攫はるゝやうなものである。何れの途打捨ては置かれぬ一大事である。

京城本町　千代田號印舗　電話口座九八九番

牛乳　御用　衛生成績良好　陸軍御用　肴場東側角　岡野牧場　電話一〇六九番

日報俳壇

林檎　□罪山望海吟社句集

篩にもる林檎も棚に雛を添て　沙水
盗まれし林檎は大く紅かりし　鬼而
談つきず卓上林檎の運ばれて　梱民
字淋し來瓶あり林檎哉　旭水
午後三時針近く妻や林檎剝く　酔月
林檎積む車遁ろや夕榮へ　郎月
乗合の船に目立てり林檎籠　澤子

里子見の母の帰りて林檎哉　清汀
日は西に林檎の艶の夕榮す　仙茶
移住者の故國に誇りの林檎哉　桃坡
乳に代へ林檎に眠ろ心かな　鬼面
首途に林檎に訣りし亡夫の墓　蕉吟
客の對座の卓や轉ろ林檎　大呵
背内市紅千點の林檎かな　仙茶
枕蚊帳子が夢に待す林檎哉　桜笑
林檎熟し疎通の友も來りけり　規坡
此島は果に名あり船の寄ろ　桃涼
エプロンは白く林檎は赤さき　曲汀
露茶召せ林檎も候乳母が家　清水
カーテンを透す夕陽に赤き林檎哉　喜呵
何案成り林檎剝く手を休めけり　大吟
朝起きて林檎を數ふ庵主哉　宵民
ダイヤ光る剝く手白し宗果哉　旭坊
頰摺りて林檎に鋭入る女の兒　黒水
眠る子の枕に手に殘る林檎哉　砂山
林檎あり微醉さめし枕元　釣荘

◉大日本養鶏普及會　本邦養鶏家は生の副業たると專業たるとを問はず何れも唯慣れ道ひ見真似にて經營しつゝ何等根本的の基礎たる養鶏上の知識なき爲めに當然不利の結果を獲得し得べきものを然らしめつゝある現況なり之が爲めに熱心に經營しつゝある者は毎年多額の費用を投じ各縣の技師技手を招き約四週間の講習會を開催し其知識の普及に努むる所なりしも斯業の未だ全國に普及せざるは遺憾なり依て今回東京日比谷有樂町一丁目二番地に大日本養鶏普及會を設け本邦に於ける養鶏業の普及に努むる山なり右講習會は實驗的方面より講演し講習者の便宜を計る爲めにも右經營なる方法を取るべく委しくは本會に照會ありたし尚は講習者に於ては入會金と試驗成績による入會者より初の試みなり家にて本邦に於ては何人にても會員となるを得べく新規の者も會費無代にて發送する由なり

讀者の領分

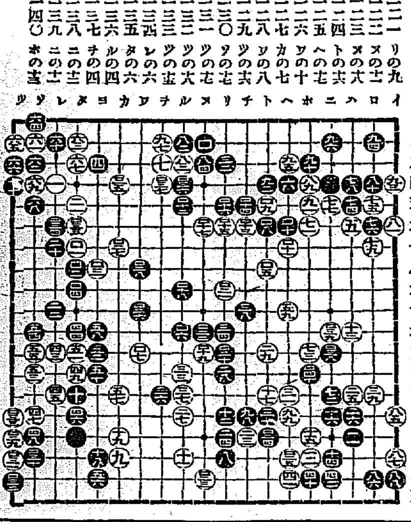
▲六月八日洪川鍛冶屋町の無名の葉書舞ひ込めり發信者は住所氏名を明記せられよ更に通知あれ（古市町祇園）▲小僧生に告ぐ忠告さいふことは成る程無駄だけの人間には有難いに相違ない、だが紙一に仰やしくのせるさいふことは考ふべき事だ忠告さいふよりはむしろ中傷といふた方が適當だ女が申し立てたといふ不評は其の事が判つたからさてあなたがちさ限るまい必要に應じて供給されるのだからよろしく自分の頭上の蠅を逐つて然るべしだ（第三者の讀者）▲朝鮮軍司令部にお尋ね申します私は明治二十一年十二月二日生れで徴兵檢査は明治四十一年か四十二年か其の邊の處だと記憶致して居りません、私は多分十二月二日生れの四十二年の檢査であつたと思ひますが如何でせうかお報れ致します（お尋ね生）▲京城生に答ふ補充兵の服役は十二ケ年四ケ月にして明治三十七年徴集の者は目下國民兵なるを以て召集令状を待つ必要なし（軍司令部）▲十三日朝黄金町二丁目明治生命保險會社の前で袋入蛇の目傘一本を拾得黄金町二丁目交番迄届けて置きました落主は同所へ（拾得者）▲光熙門外火葬場附近の蠅は非常に多くて實に驚く許りです昨年方人の野辺送りに行きし時と比較するさ雲泥の差あり番人曰く本年は臨協、蠅の驅除が行はれませんから左様に多いです應急の蠅退治を行ふを希望す（會葬者總代）

碁戰（七）

（大正七年五月二十二日　京城於紀本龍太郎氏宅）

二子　初段　佐藤伊藏氏
五段　桐亭　關源吉氏

一二一 リの九　一二二 ヌの十一　一二三 ヌの六　一二四 トの十六　一二五 ヘの十七　一二六 ヲの十　一二七 カの七　一二八 ヲの八　一二九 ツの十八　一三〇 ヲの十七　一三一 ツの十七　一三二 ツの十六　一三三 ツの十五　一三四 レの六　一三五 タの六　一三六 ルの四　一三七 チの四　一三八 ニの十三　一三九 ニの十一　一四〇 ホの十三



わきが　最新靈藥　本劑（藥名腋臭必治劑）は最近發明の特効藥物を主劑とし行方苦心研鑽の上完成せしワキガ症靈藥にて本劑の作用により腋臭及皮脂腺の病源たる汗腺を變質せしむるを以て最も確實に完全に治癒す故に從來他藥に比し腋臭を全治せざる患者は速に試みよ但し本劑は類似藥と異り高貴藥原料を以て調製せる效驗は確なる事を保證す　一瓶金壹圓　東京府下品川町百五拾四番地　日新館製劑部

サック　舶來ゴム製最良品　男女防毒他品と比較あれ　打五拾銭　打壹圓　打壹圓五拾銭　振替東京一八一五八　丁子堂

りん病　消渇で困る方に　三錢送れば多年の慢性も自宅で治す秘密な妙藥を無代でお教へ致し入手助けに　名古屋市南かじや町　武藤龜吉

イヤナ取散　◉郵券十七錢送れば見本一罐送る　此れを少量を撒布せば蠅軍を一時に殺し室内の空氣中にて十分間にて死する法なし保證す　京城南米倉町交番前　島田藥房　△特約店及行商希望の方照會乞　總監部御認可　衛生無害

ゆびきり　ゆび一切其外切疵、腫物、火傷、痔疾等の大妙藥は　定價五錢、拾錢、三拾錢、五拾錢　本舗大阪東區瓦町難波橋通り中井馬鑑製　御求めの節馬の商標に御注意を願上候

京城龍山等各地に僞物有御注意　詳細は本月六日本紙を御覽　りん病ばい毒　患者諸君　▽にせドラッグあり御注意　好商なり　京城南大門外停車場通ドラッグ商會　專門藥房　ドラッグ商會本部　大阪ドラッグ商店

京日案内

配達人至急入用希望者は履歴書携帯來談あれ　黄金町二丁目京城新聞社
見習至急入用希望者は左記へ　仁川日報仁川支局
乳母入用　但御預け致しても　太平通り二の四五　更科支店
融通　月收の御方へ　秘密迅速　和町三ノ三二（桐澤前）　御報伺　京城　泥木屋
金融　月收の方、御報伺上候又は御來談　京城本町五電車終點　大和屋質店
貸家　鍾路六丁目二八一　仁義洞壹〇　十一坪三坪各大通り　貸付格安
店員、張物職人入用　龍山榮町　平田屋呉服京染店
◉女事務員入用　希望の方は本人來談ありたし　京城　黄金館事務所
宏大なる朝鮮建物　所在北米倉町四十番地内　右賣却す　電話一九〇
◉中古ミシン買入　京城鍾路二パゴダ公園前　楠商店
魔法瓶　京城本町一丁目　高木旅行用具店
ゴムゴム卸商　定價無料郵送　京城太平通二　大陽商會
店員募集　年齡廿歲以上身元保證人を要す希望の方は本人來談あれ　龍山元町二丁目　金子商店
貸家　山手風景よし水道あり　旭町一丁目　白水

最新刊　書名　著者　定價
印度の現勢　信夫淳平　二、六〇
簡易機織法　渡邊勉　一、八〇
香料の研究　農學博士・澤村眞　一、五〇
土壌と肥料　寶典　内山・小川　一、五〇
獨逸膨脹史論　定價一圓九十錢
心靈現象の問題　小熊虎之助　一、七〇
バイロン傑作集　木村鷹太郎譯　一、〇〇
千代菊清二　心中　坂元雪鳥　定價一圓五十錢
ニコく双紙　松山思水　七〇
日蓮聖人物語　高須梅溪　一、四〇
聖婆伽梵歌　高楠順次郎譯　一、〇〇
料理小説生木　吉田常夏著　定價九十錢
朝顔栽培秘訣　千葉晩香　七五
卯象　記嗣川　白村　一、五〇
人及勢力としての正岡子規　西宮　芹朝　六〇
京城本町　大阪屋號　電話京城二五七三　振替京城二〇〇八六
（本店）東京（同店）大連、旅順、鐵嶺、釜山

朝夕の一杯は百藥に優る

體力氣力を增進する　七大醫學博士の賞讃と證明とを有す　美味と滋養の葡萄酒　赤玉ポートワイン

葡萄酒は血を增し血行を良くし肉を肥し元氣を旺盛にし身体を强壯になす効能大にして不老長壽の強壯酒として珍重され歐米各國に於ては古くより盛に賞用されつゝあり。有名なる獨國醫學大家が最も效果ある唯一の營養劑として推賞されし一事にても明白なり。本邦に於ても近來病弱の人は盛に需用して其効果又一般に認識せられてより近來種々の葡萄酒族出し是を飲用せんと欲するも時に撰擇を迷はせ給ふ程なり。而して葡萄酒と一口に云へども其撰擇宜しきを得ずして不純なるものを服用するに於ては決して所期の効果を得る事難し

赤玉ポートワインは滋養の豐富と品質優良芳香の豐潤なる點に於て既に醫學博士藥學博士及其他醫學大家の賞讃を受けつゝある名實共に至き撰範葡萄酒にて加ふるに十有餘年の實驗と學理を應用し到底他品の摸倣し能はざる特殊の釀造法に據る葡萄酒である、故に健胃、補血、興奮、强壯等の効果の顯著なる事に於ては最も適確なる偉効を示せり然も天然の美味を保有し居る故に婦人小兒の口にも適する一般的家庭飲料として絶好のものなり

斯の如く東西幾多の葡萄酒中特に芳味の優良なる滋養力の優越なる如何なる人の口にも適する點に於て本邦唯一の推賞ある赤玉ポートワインが病者及虚弱者壯健者の何れの人にも欠くべからざる無二の强壯滋養料こなる所以を詳にせば

赤玉ポートワインは神經衰弱症、ヒテテリー、ヒポコンテリー等に現はれる不眠嗜眠神經過敏等の神經症食慾不進等の消化障害を治し又老衰の最大原因こなる動脈硬化症を豫防する事が出來る其他諸種の貧血に著大の効がある其他産前産後の衰弱心身の疲勞を回復し精力を增し絶對に疲勞を豫するに著大の効果がある只に病人に限らず健康者が飲めば元氣よく活動が出來る故に高壽を保たうこする人は必ず常用せらるべき最良の葡萄酒である。

特に斯の如き人は赤玉ポートワインを召上れ

一、性來虚弱なる人
一、貧血してる人
一、精力減退の人
一、身体の疲削けた人
一、時々氣を失ふ人
一、發育不良の人
一、体力を增したい人
一、消化不良の人
一、顔色蒼白の人
一、食慾を進ませたい人
一、病後の滋養物を求める人
一、精神鬱々こする人
一、元氣よく活動したい人
一、長壽を保たうこする人

キット利目ある

（類似品あり赤玉印に御注意）

代理店　京城　辻本商店

（賣捌處は全國到る處の藥店洋酒店食料品店にあり）

朝鮮郵船出帆

天候船繰等ノ爲メ發著日時變更スル場合有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店取扱店ニツキ御承合被下度シ

○敦賀行　平壤丸　六月廿二日　清津發城津　元山經由　元山發
○浦汐行　平安丸　六月廿五日　六月廿七日　入出發門司　釜山元山　城津　經由　釜山發　元山發
○雄基行　京畿丸　咸鏡丸　忠清丸　六月十四日　六月十七日　六月十六日　六月十九日　六月廿三日　各港經由（門司發釜山×印江原道寄港セズ）　釜山發　元山發　元山發　釜山發　元山發
○元山雄基線　鏡城丸　六月十五日　元山發
○大阪行　平安丸　六月十四日　六月十六日　元山發　釜山發
×○關門行　雄基丸　咸鏡丸　六月十五日　六月十八日　六月廿四日　六月廿八日　元山發　釜山發　元山發　釜山發
○金剛山遊覽便　行月六回但シ自六月至十九日
○鬱陵島行　穩城丸　六月十九日　元山發
○釜山浦項線　盈德丸　六月十九日　釜山發
○濟州島行　昌平丸　六月十六日　釜山發
○濟州島行　東廻　江陵丸、襄陽丸　西廻　公州丸　六月十六日　六月十九日　木浦發
○釜山麗水線　海州丸、巨濟丸、統營丸　毎日　釜山麗水發
○木浦麗水線　金海丸　六月十六日　木浦發
○多島海行　公州丸　六月十四日　木浦發
○木浦行　全州丸　六月十八日　仁川發
○海州行　錦江丸成歡丸毎日一回仁川海州發
○鎮南浦行　晋州丸　六月十六日　仁川發
○青島行　江原丸　六月廿一日　仁川發
京城南大門通　電話一九五二、二二三
本社　釜山支店　元山出張所
京城代理店　木浦代理店　仁川港代理店　元山港岸達　釜山港佐藤町
京城南大門驛前　京城旅客取扱店　松原運送店　電話一二〇番
（其他各寄港地ニ旅客取扱店アリ）

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
◉神戸、大阪行　日清丸　六月十一日　後五時出　能登丸　六月十四日　後五時出
元山出帆
◉西湖津、新浦、城津、淸津行　宮島丸　六月十二日　後十二時
◉釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　安平丸　六月十一日　後九時出
大連出帆
◉上海、基隆、打狗行　湖北丸　六月九日　前六時出　基隆丸　六月廿一日　後四時出

内地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回
南米行　一年四回
北米行　毎月一回
濠洲行　毎月二回
南洋行　毎月一回
孟買行
南滿洲鐵道及朝鮮鐵道會社トノ聯絡運輸（乗車船客ノ便ヲ計ル爲メ外航所要航路チ除ク以テ）　◉印ハ五分引チ以テ聯絡切符ヲ發賣ス

御注意
▲印ハ一、二等客御取扱仕候　×印ハ乗船客不取扱　△印ハ郵便の爲め貨物受付は出帆一時間前に締切　仕候

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇番・二五〇番
京城　切符發賣所　内地通運會社支店　電話七〇八番
仁川　切符發賣所　仁川京城通り開港旅館　京城本町二丁目　國際通運　電話四二番
仁川港町一　安田商會　電話七二番

下期　明米　大阪　正米
電にて先九十銭と四銭高に寄付、十七銭と押し八銭二節と更に不三節中十銭上り二銭安八十四銭
六銭五銭四銭五銭二銭三節八　一四銭三銭七銭八銭七銭六銭五銭　二十一圓八十九　二十八十五